



19インチラック 取扱説明書

Standard rack User's Guide

(PG-R6RC1/PG-R6RC2)

(PG-R4RC5)

(PG-R5RC2)

J

E

はじめに

このたびは、弊社のPRIMERGY用19インチラックをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本書は、PRIMERGY用19インチラック（以降、本製品）、キーボード／CRT格納テーブル（GP5-RITB6）、および汎用テーブル（GP5-RITB7）の取り扱いの基本的なことがらについて説明しています。ご使用になる前に本書およびサーバ本体の『ユーザーズガイド』をよくお読みになり、正しい取り扱いをされますようお願いいたします。

2007年11月

本製品のハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用等の一般的な用途を想定して設計・製造されているものであり、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療器具、兵器システムにおけるミサイル発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途（以下「ハイセイフティ用途」という）に使用されるよう設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。ハイセイフティ用途に使用される場合は、弊社の担当営業までご相談ください。

当社のドキュメントには「外国為替および外国貿易管理法」に基づく特定技術が含まれていることがあります。特定技術が含まれている場合は、当該ドキュメントを輸出または非居住者に提供するとき、同法に基づく許可が必要となります。

本書の表記

■警告表示

本書ではいろいろな絵表示を使っています。これは装置を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加えられるおそれのある危害や損害を未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解の上、お読みください。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性があること、および物的損害のみが発生する可能性があることを示しています。

また、危害や損害の内容がどのようなものかを示すために、上記の絵表示と同時に次の記号を使用しています。

	△で示した記号は、警告・注意を促す内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容が示されています。
	○で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な禁止内容が示されています。
	●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容が示されています。

■本文中の記号

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

記号	意味
	お使いになる際の注意点や、してはいけないことを記述しています。 必ずお読みください。
	ハードウェアやソフトウェアを正しく動作させるために必要なことが 書いてあります。必ずお読みください。
→	参照ページや参照マニュアルを示しています。

■製品の呼び方

本文中の製品名称を次のように略して表記します。

製品名称	本文中の表記
スタンダードラック (40U/24U) (PG-R6RC1/PG-R6RC2、PG-R4RC5)	ラック、本製品
19インチ (16U) ラック (PG-R5RC2)	
転倒防止用スタビライザ	スタビライザ

■リサイクルについて

本製品を廃却する場合、担当営業員に相談してください。本製品は産業廃棄物として処理する必要があります。

目次

1 ラック設置・運用上のご注意	5
1.1 設置場所に関する注意	5
1.2 搬入時の留意事項	6
1.3 設置・運用時の留意事項	7
2 スタンダードラック（40U／24U）.....	11
2.1 構成	11
2.2 フロントドアの開き方	13
2.3 リアドアの開き方	14
2.4 スタビライザの取り付け	15
2.5 ラックの連結	16
3 19インチ（16U）ラック	22
3.1 構成	22
3.2 フロントドアの開き方	23
3.3 リアドアの開き方	23
3.4 スタビライザの取り付け	24
4 ラック設置後の取り扱いについて	25
4.1 ラックナット取り付け治具の使用手順	25
4.2 CRT 格納テーブル（GP5-R1TB6）	27
4.3 KB テーブル（GP5-R1TB6）	34
4.4 況用テーブル（GP5-R1TB7）	36
4.5 ケーブルホルダーの使用手順	38

1 ラック設置・運用上のご注意

この章では、ラックの設置、搬入、運用上の注意事項について説明します。

1.1 設置場所に関する注意

△ 警告



- ・振動の激しい場所（0.25G を超える）や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。ラックが転倒するなどして重傷を負う可能性があります。
0.25G を超える振動に対しては、搭載装置／ラックの固定などの地震対策が必要です。
- ・床の強度が弱い場所に設置しないでください。
最大搭載時の最大重量は 300Kg 以上（40U の最大質量は 1000kg）になるため、強度が弱い床では床が抜ける可能性があります。
- ・ラックシステムの正常な稼動／保守を容易にするために、設置エリアを確保してください。
- ・ラックの上または近くに「花びん・植木鉢・コップ」などの水の入った容器、金属物を置かないでください。故障・火災・感電の原因となります。
- ・湿気・ほこり・油煙の多い場所、通気性の悪い場所、火気のある場所に置かないでください。故障・火災・感電の原因となります。

△ 注意



禁 止

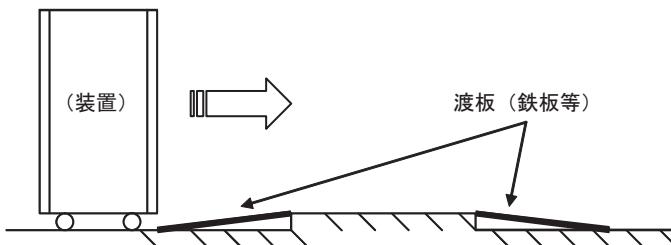
- ・直射日光の当たる場所や、暖房器具の近くなど、高温になる場所には設置しないでください。
また、10 °C未満の低温になる場所には、設置しないでください。
故障の原因になります。
- ・ラックの開口部（通風孔など）をふさがないでください。
通風孔をふさぐと内部に熱がこもり故障や火災の原因となります。

J

1.2 搬入時の留意事項

本ラックまたは本体製品の、搬入時の留意事項を下記に示します。

- ・本ラックを搬入の際は、搬入経路の間口が本ラックの寸法以上であることを事前に確認してください。
- ・搬入経路に段差がある場合、渡板が必要な場合があります。



- ・本ラック込みの最大質量は1000 kg以上になる場合があるため、搬入経路に問題がないことを事前に確認してください。

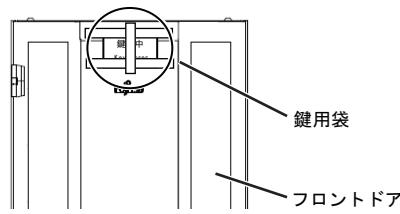
例) 搬入経路の床状態 :

- 耐荷重はあるか、キャスターが床面にしづんだり、引っ掛けたりしない状態であることを確認する。
- 建物の上層階・下層階に装置を搬入する際、エレベーターが使用できること、またエレベーターの積載重量が搬入する装置重量以上でも使用できることを事前に確認してください。
- 装置搬入時は、転倒防止のためラック高さ方向の半分よりも下を押してください。本ラックに搭載する装置によっては、重心位置が高い場合があります。また、側面からは押さないでください。転倒するおそれがあります。
- 前扉の中央付近、吸気口部分を押すと扉が変形するおそれがありますので、扉の角を押してください。
- ラック搭載の本体製品を寒い場所から暖かい部屋へ搬入すると、製品内部が結露します。

1時間当たりの温度上昇が15 °Cを超えないように室温調整を行い、結露を発生させないようにしてください。結露の発生に関しては、次の表を参考にしてください。

		室内温度							備考
		10	15	20	25	30	35	40	
相対湿度 (%)	20	-7	-5	-3	1	5	9	13	例) 温度 25 °Cで湿度 60%の場合、装置が 17 °C以下のとき、結露します。
	40	-3	2	7	11	16	20	24	
	60	3	8	13	17	22	26	31	
	80	7	12	17	22	26	31	-	
	90	9	13	19	24	29	34	-	

- ・本ラックに添付されている「鍵」は、紛失しないように管理を徹底してください。

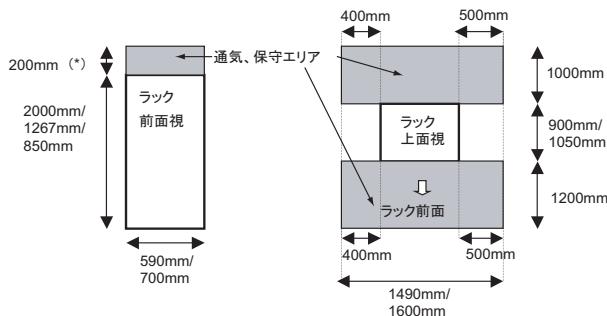


[ご購入時の状態]

1.3 設置・運用時の留意事項

■ 通気、保守エリアの確保

ラックを設置するときは、放熱と保守用にスペースが必要です。
次のスペースを確保してください。



* : 24U/16Uラックは除く

■ 振動・地震対策

本ラックシステムは、0.25G（震度5程度：強震相当）以下の振動では問題なく動作するよう設計されています。震度5を超える地震時の転倒防止のために、オプションの耐震キットを使用し、耐震工事を行ってください。オプションの耐震キットについては、担当営業員にご相談ください。

⚠ 警告

- ▶ 耐震キットはボルト等で床（スラブ）に固定してください。
固定しない場合、震度5を超える地震時に発生したとき、ラックが転倒するおそれがあります。
- ラックが転倒した場合、ラック内の機器や周囲のものが破損したり、人が死亡または重傷を負うおそれがあります。

- ・耐震キット

ラック型名	耐震キット型名
スタンダードラック (40U/24U) (PG-R6RC1/PG-R6RC2、 PG-R4RC5)	PG-R3ST1
19インチ (16U) ラック (PG-R5RC2)	PG-R5ST1

■ 電源ケーブルの接続

- ・構成したラックシステムに対し十分供給可能な電源に、各ラック搭載装置の電源ケーブルを接続してください。各装置の消費電力は、各装置に添付のマニュアルを参照してください。
- ・本装置のすべての電源コードを1つのテーブルタップに接続する場合、テーブルタップの接地線を通して大漏洩電流が流れることができます。電源線接続に先立ち、必ず接地接続を行ってください。

⚠ 警告



指示

- ・各ラック搭載装置の電源ケーブルは、2極接地型コンセント (AC100V, 3ピン) に接続してください。また、タコ足配線をしないでください。
故障・火災の原因となります。

■ 無停電電源装置 (UPS) の推奨

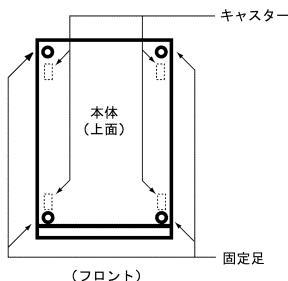
電源の瞬断、入力電圧の変動による影響を回避するため、オプションの無停電電源装置 (UPS) の使用を推奨します。

■ ラックの固定について

ラック設置後、ラック底面にある固定足で本ラックを固定してください。

POINT

キャスターは1~2mm浮かした状態にしてください。



■ スタビライザの取り付け

⚠ 注意



- ラック設置時に、スタビライザは必ず取り付けてください。取り付けない状態でラック内部の装置を引き出すと、ラックが転倒するおそれがあります。

取り付け手順は、ラックごとに以下を参照してください。

- スタンダードラック（40U／24U）の場合
「2 スタンダードラック（40U／24U）」（→ P.11）
- 19インチラック（16U）の場合
「3 19インチ（16U）ラック」（→ P.22）

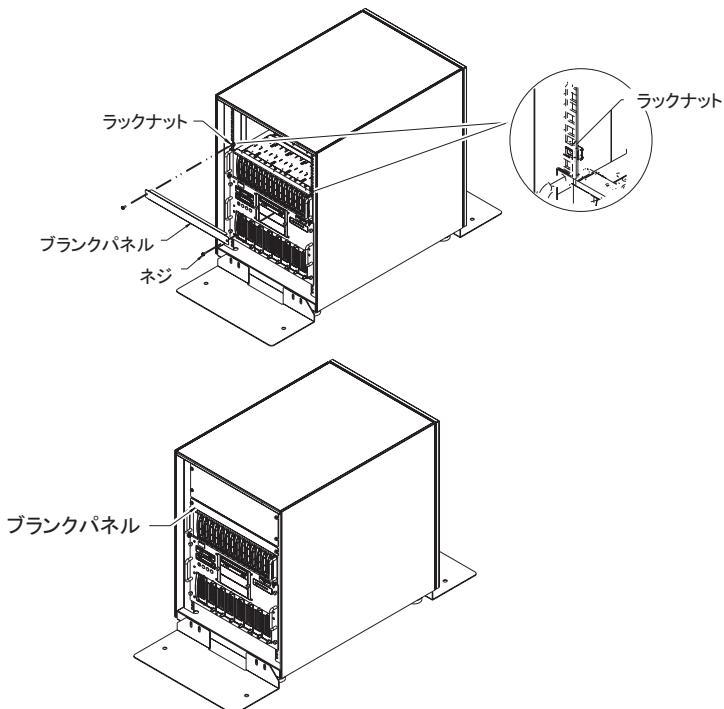
■ ブランクパネルの取り付け手順

⚠ 注意



- ブランクパネルを装置未搭載部に取り付けないと、排気が吸気面に回り込むなどして装置の故障や寿命を短縮するおそれがあります。

装置を取り付けていない部分に、ブランクパネルを取り付けます。



■ 他の留意事項

△ 注意



- ・ ラックのフロントドア、リアドアは取り外さないでください。扉は重量があるため、倒れたり、落下したりしてけがの原因となることがあります。
取り外す必要が生じた場合には、担当保守員にご連絡ください。
- ・ ラック設置後にラックを移動する場合は、必ず担当営業員または担当保守員にご連絡ください。不用意に移動すると、ラックが損傷することがあります。
- ・ ラックに登ったり寄りかかったりしないでください。転倒などの事故のおそれがあります。
- ・ ディスプレイ装置を交換する場合には、必ず担当営業員または担当保守員にご連絡ください。ディスプレイが落下し、けがの原因となることがあります。

2 スタンダードラック（40U／24U）

この章では、スタンダードラック（40U／24U）の構成、取り扱い手順、ラックの連結手順などについて説明します。

2.1 構成

スタンダードラックの仕様と構成品を次に示します。

2.1.1 仕様

項目	仕様・機能		
型名	PG-R6RC1	PG-R6RC2	PG-R4RC5
仕様	基本 40U	増設 40U	基本 24U
規格	19 インチ EIA 準拠		
収納ユニット数	40U + 4U (*1)		24U + 2U (*1)
高さ×幅×奥行	2000 × 700 × 1050 mm		1267 × 700 × 1050 mm
キャスター	標準添付		
レベルフット	標準添付		
サイドカバー	標準添付	なし	標準添付
ラック質量（自重）	190kg	155kg	106kg
最大搭載質量	800kg		480kg
最大質量（自重 + 搭載質量）	990kg	955kg	586kg

*1) ラック内の左側面に搭載スペースがあり、HUBなどを縦置き搭載できます。

搭載条件：高さ 2U、19 インチ幅、質量：5kg 以下、縦置きでの使用が可能なこと。

装置前面のみにて、ラックの固定が可能のこと（片手持ち構造）。

2.1.2 構成品

項目	数量		
型名	PG-R6RC1	PG-R6RC2	PG-R4RC5
プランク板 (縦搭載部分含む)	1U : 3 2U : 5 3U : 3	1U : 2 2U : 4 3U : 2	
M6 ネジ	50	50	
ラックナット (M6)	50	50	
スプリングナット	50	—	
ケーブルホルダー	20	12	
M5 ネジ	20	12	
リリースタイ	40	24	
ラックナット取り付け治具	1	—	1
スタビライザ	1 (前面)	1 (前面)	
M8 ボルトセット	3	3	
キー	2	2	
マニュアル	1式	1式	
連結キット (*1)	—	1式	—

*1) 連結キットの内訳

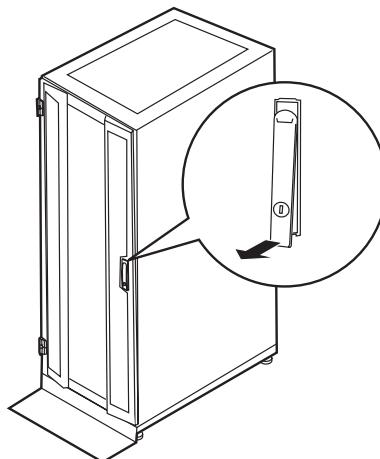
連結金具（上部用／下部用）：各2個、ボルトセット（M12）：4セット、ボルトセット（M8）：2セット、パッキン（上部用）：2個、パッキン（前後用）：1個

POINT

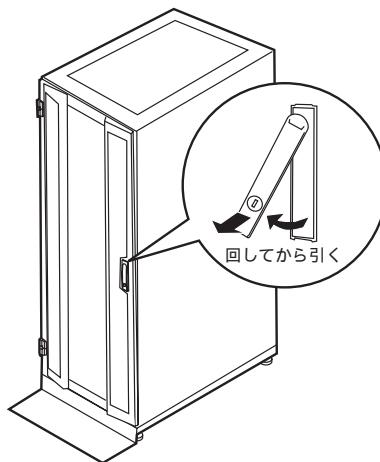
- ▶ ラックナットとネジは、ラックへの装置増設を行う場合に必要になりますので、大切に保管してください。

2.2 フロントドアの開き方

1 ラックキーを回し、ラックハンドルを持ち上げます。



2 ラックハンドルを矢印方向に回して、手前に引きます。



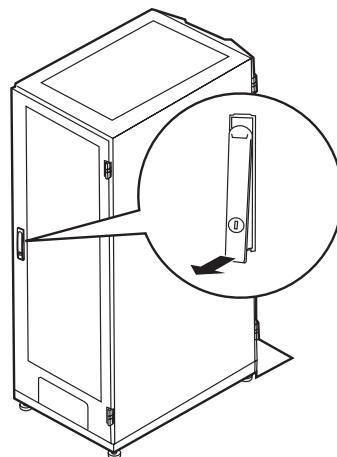
⚠ 注意



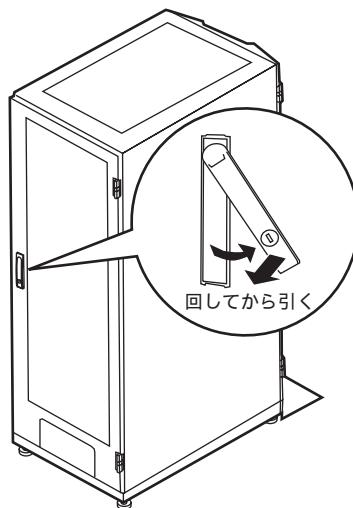
- フロントドアを閉めるときは、搭載装置を完全に固定したあとに行ってください。
地震が発生した場合、装置が飛び出し破損するおそれがあります。

2.3 リアドアの開き方

1 ラックキーを回し、ラックハンドルを持ち上げます。



2 ラックハンドルを矢印方向に回して、手前に引きます。



2.4 スタビライザの取り付け

転倒防止用スタビライザ（以降、スタビライザ）を取り付けてください。

⚠ 警告



- ラック設置時に、スタビライザは必ず取り付けてください。取り付けない状態でラック内部の装置を引き出すと、ラックが転倒するおそれがあります。

以下にスタビライザの取り付け手順を示します。

1 ラックを設置し、ラック底面にある固定足でラックを固定します。

→「■ ラックの固定について」(P.8)

2 ラックの前後左右の面に、スタビライザを取り付けます。

POINT

- 背面および両側面用のスタビライザはオプション品です。

3 前面／側面のスタビライザを3本のネジで、背面のスタビライザを2本のネジでラックに取り付けます。

4 スタビライザを床に固定します。

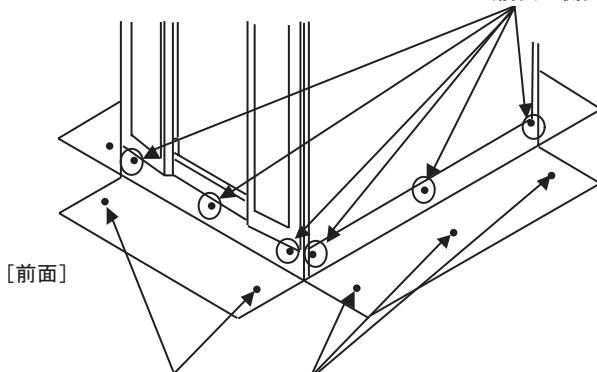
- 前面と背面のスタビライザは、2本のネジ（またはボルト）で床に固定します。
- 側面のスタビライザは、3本のネジ（またはボルト）で床に固定します。

POINT

- 床に固定するネジまたはボルトは、別途購入する必要があります。
- 背面および両側面のスタビライザはオプションです。

ネジで固定

(前面／側面は3本、背面は2本)



ネジまたはボルトで固定（前面および
背面は各2本、両側面は各3本）

2.5 ラックの連結

ラックを増設する場合は、すでに設置してあるラック（基本ラック）に連結します。増設ラックは基本ラックに1台まで増設できます（基本ラックを含め、最大2台）。

⚠ 警告



感電

- ・ ラックの連結を行う場合は、サーバ本体および周辺装置の電源を切り、電源ケーブルをコンセントから取り外してください。
感電したり機器が故障するおそれがあります。

⚠ 注意



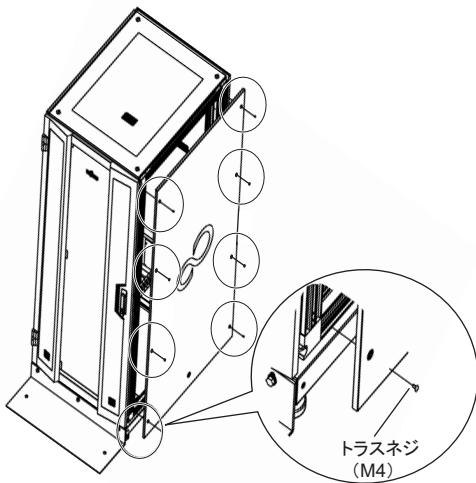
- ・ ラックの連結を行う場合は、必ず2人以上で行ってください。
けがの原因となります。
- ・ ラック上部で行う作業の際、脚立などの上に乗る場合があります。
脚立からの落下などにご注意ください。
- ・ ラックの連結を行うとき、ラックに足をのせないでください。



以下にラックの連結方法を示します。（例：基本ラックの右側へ増設する場合）

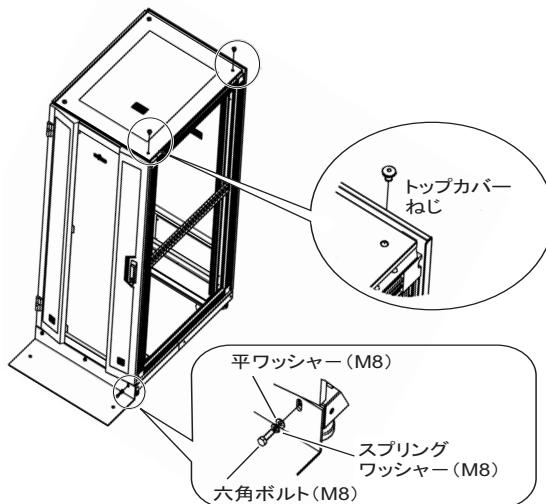
1 基本ラックのサイドパネルを取り外します。

ラックのサイドパネルを固定しているネジ8本を外し、サイドパネルを取り外します。ネジは手順9で使用しますので、なくさないようご注意ください。



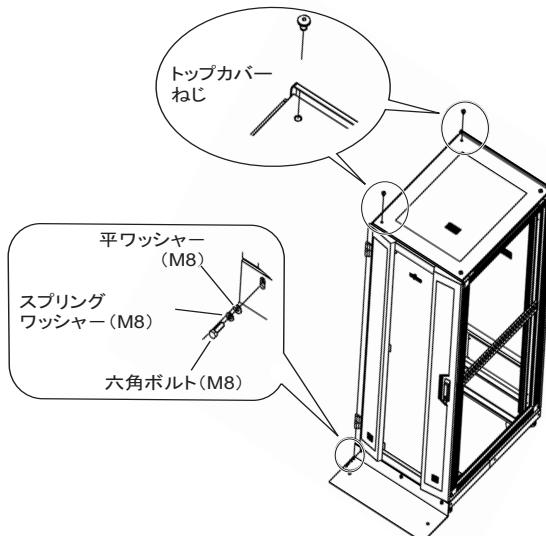
2 基本ラックの、トップカバーネジおよびスタビライザを固定しているボルト類を外します。

スタビライザを固定しているボルト類は、手順 6 で使用しますので、紛失しないようご注意ください。



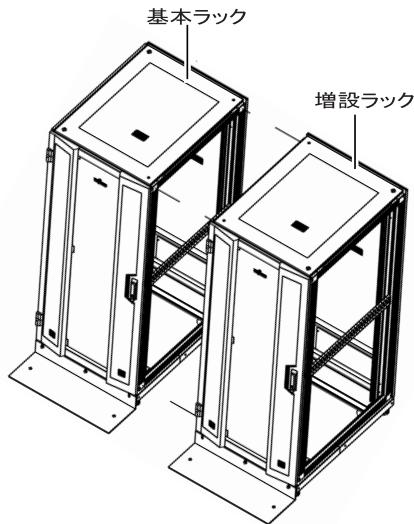
3 増設ラックの、トップカバーネジおよびスタビライザを固定しているボルト類を外します。

スタビライザを固定しているボルト類は、手順 7 で使用しますので、紛失しないようご注意ください。

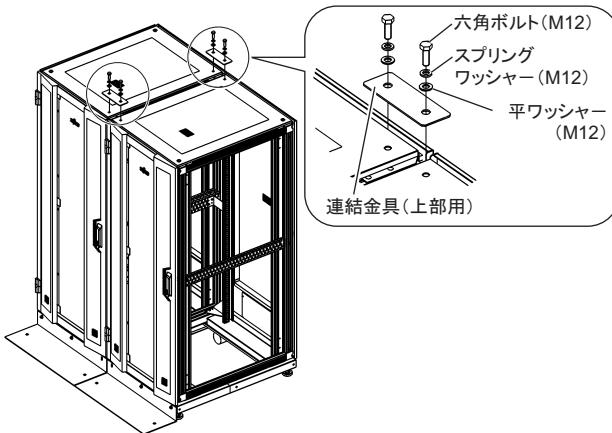


4 基本ラックと増設ラックの高さを合わせます。

基本ラックの横に増設ラックを並べ、増設ラックの足を上下に調節し、基本ラックと高さを合わせます。



5 連結金具（上部用）を、ラックの前後に取り付けます。

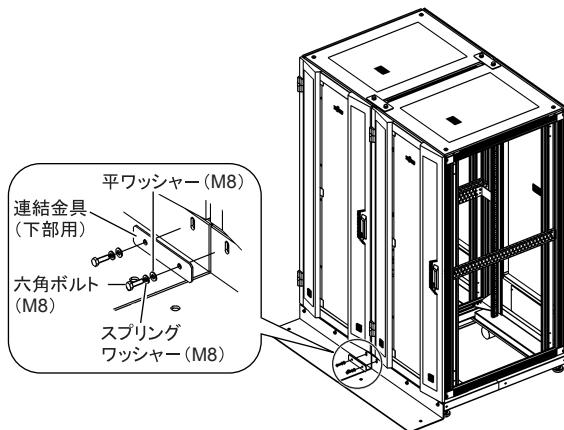


重要

- ▶ 上部用の連結金具は下部用に比べて幅が広く、穴も大きくなっています。
上部用と下部用を間違えないように注意してください。
- ▶ 連結金具を取り付ける前に、それぞれのラック底部を密着させ、ラック柱間のすき間を上から下まで均一にしてください。

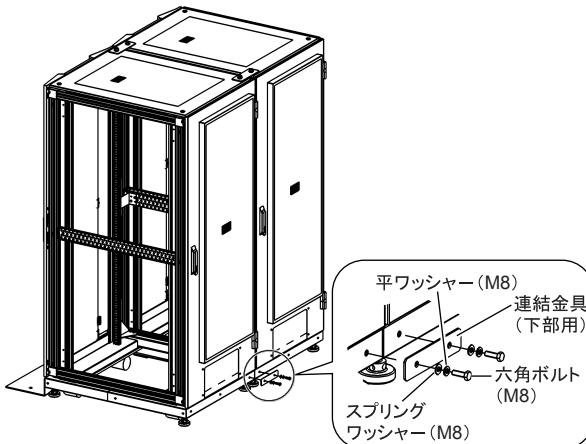
6 ラックの前面側に、連結金具（下部用）を取り付けます。

手順 2 で外したボルト類を使います。



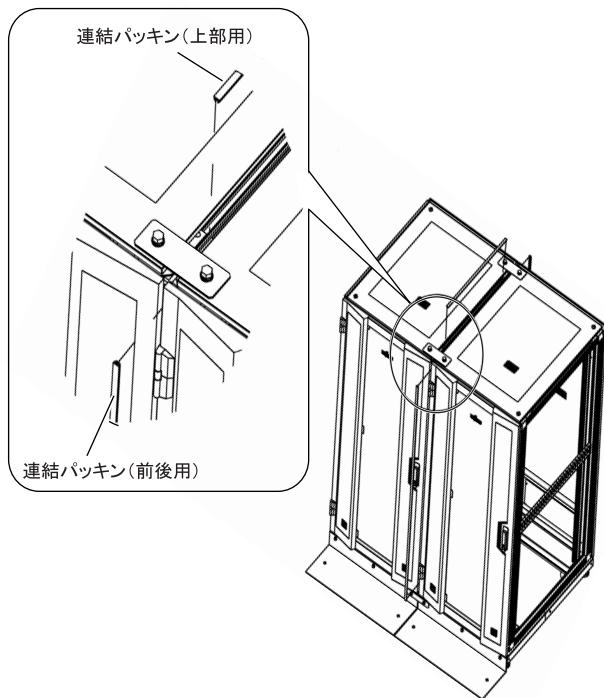
7 ラックの背面側に、連結金具（下部用）を取り付けます。

手順 3 で外したボルト類を使います。



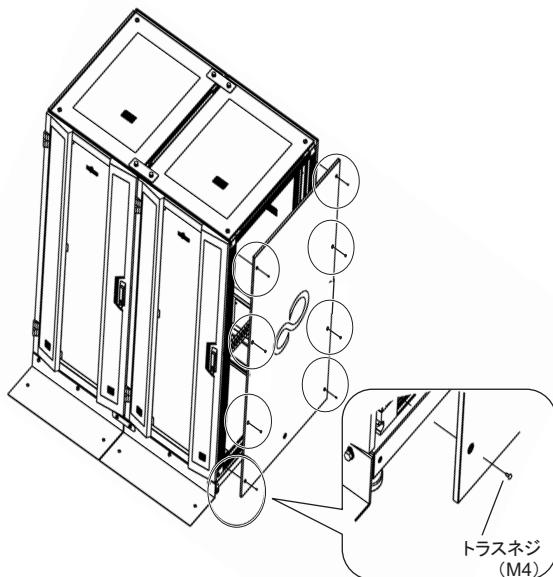
8 連結したラックの前面側、背面側、上面側の3箇所に連結パッキンをはめ込みます。

基本ラックと増設ラックのフレームの間にはめ込んでください。



9 手順 1 で基本ラックから取り外したサイドパネルを、増設ラックに取り付けます。

手順 1 で外したネジを使って取り付けます。



3 19インチ（16U）ラック

この章では、19インチ（16U）ラックの構成、取り扱い手順などについて説明します。

3.1 構成

19インチラックの仕様と構成品を次に示します。

3.1.1 仕様

項目	仕様・機能
型名	PG-R5RC2
仕様	基本16U
規格	19インチEIA準拠
収納ユニット数	16U
高さ×幅×奥行	850×590×905mm
キャスター	標準添付
レベルフット	標準添付
サイドカバー	標準添付
ラック質量（自重）	69kg
最大搭載質量	320kg
最大質量（自重+搭載質量）	389kg

3.1.2 構成品

項目	数量
ブランク板	1U:2 2U:2 4U:1
M6ネジ	50
ラックナット（M6）	50
ケーブルホルダー	3
ラックナット取り付け治具	1
スタビライザ	1（前面）
M8ボルトセット	4 (*1)
キー	2
マニュアル	1式

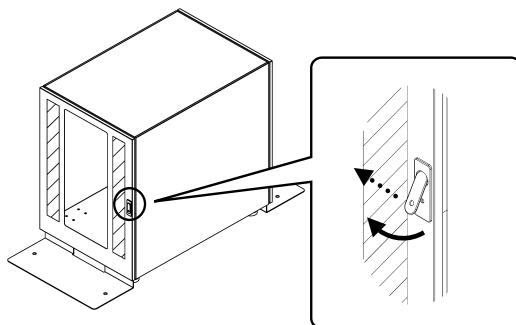
*1) M8ボルトはラックに固定されています。

POINT

- ラックナットとネジは、ラックへの装置増設を行う場合に必要になりますので、大切に保管ください。

3.2 フロントドアの開き方

- 1 ラック扉用キーを使って解錠します。
- 2 ハンドルを手前に引きます。
- 3 ハンドルを左方向に回し、扉を開けます。



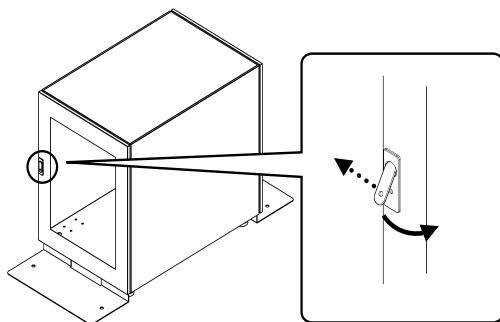
⚠ 注意



- ・フロントドアを閉めるときは、搭載装置を完全に固定したあとに行ってください。地震が発生した場合、装置が飛び出し破損するおそれがあります。

3.3 リアドアの開き方

- 1 ラック扉用キーを使って解錠します。
- 2 ハンドルを手前に引きます。
- 3 ハンドルを右方向に回し、扉を開けます。



J

3.4 スタビライザの取り付け

転倒防止用スタビライザ（以降、スタビライザ）を取り付けてください。

⚠ 警告



- ・ ラック設置時に、スタビライザは必ず取り付けてください。取り付けない状態でラック内部の装置を引き出すと、ラックが転倒するおそれがあります。

以下にスタビライザの取り付け手順を示します。

1 ラックを設置し、ラック底面にある固定足でラックを固定します。

→「■ ラックの固定について」(P.8)

2 ラックの前後の面に、スタビライザを取り付けます。

POINT

- ▶ 背面のスタビライザはオプション品です。

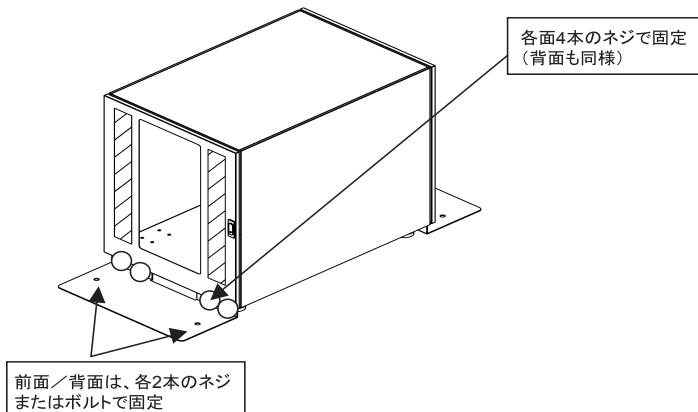
3 各スタビライザを4本のネジで、ラックに取り付けます。

4 スタビライザを床に固定します。

前面と背面のスタビライザは、2本のネジ（またはボルト）で床に固定します。

POINT

- ▶ 床に固定するネジまたはボルトは、別途購入する必要があります。
- ▶ 背面のスタビライザはオプションです。



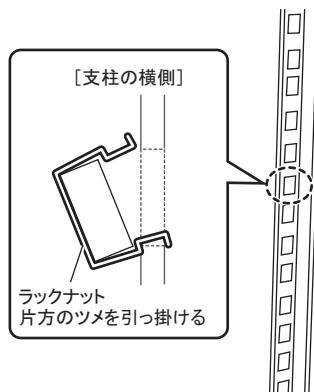
4 ラック設置後の取り扱いについて

この章では、ラック設置後の取り扱いについて説明します。

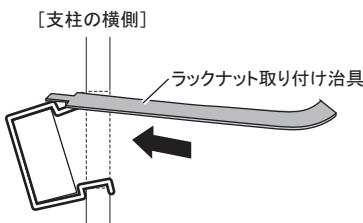
4.1 ラックナット取り付け治具の使用手順

4.1.1 取り付け手順

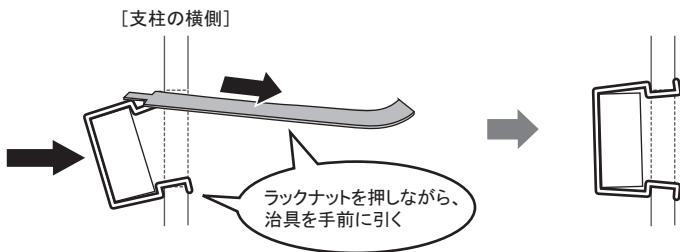
- 1 ラックナットの一方のツメを、ラックの取り付け穴に引っ掛けます。
ラックナットはラック内側より取り付けます。



- 2 治具先端をラックナット取り付け穴の逆側から挿入し、ラックナットのもう一方の爪に勘合させます。

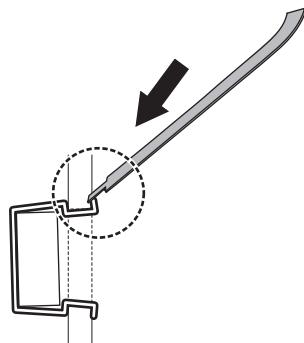


3 治具を手前に引き、ラックナットをセットします。



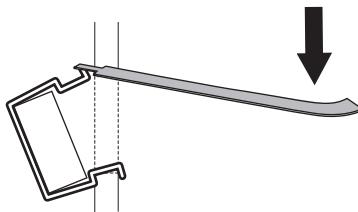
4.1.2 取り外し手順

1 治具先端をラックナットの爪とラック柱の間に挿入して、ラックナットの爪に押し込みます。



2 治具を押し下げて取り外します。

ラックナットを落とさないよう注意してください。



POINT

- ▶ 増設、移設作業時にも本治具が必要となりますので、大切に保管してください。

4.2 CRT 格納テーブル (GP5-R1TB6)

⚠ 注意



- ディスプレイ装置を交換する場合には、必ず担当営業員または担当保守員にご連絡ください。
ディスプレイが落下し、けがの原因となることがあります。

4.2.1 構成品

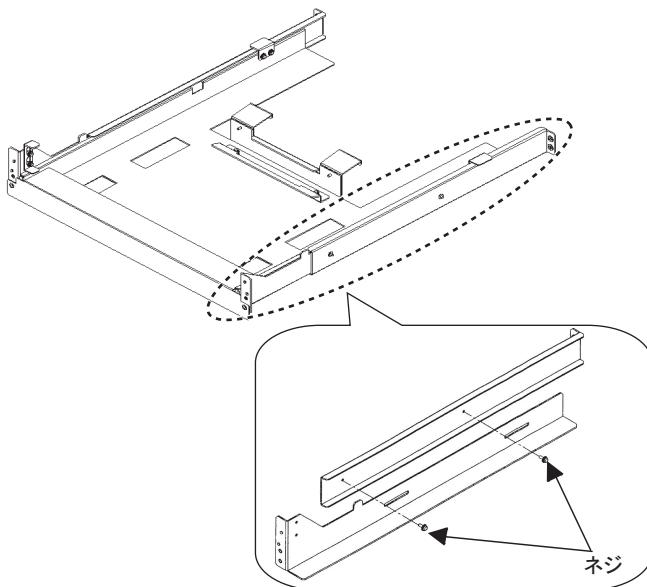
構成品を次に示します。

項目：数量	説明
CRT 格納テーブル：1 台	15 インチ CRT/LCD ディスプレイをラックに搭載するためのテーブル
M6 ネジ：10 個	ラックに CRT テーブルを固定する部品
CRT 信号延長ケーブル／電源ケーブル：各 1 本	CRT に添付の信号ケーブル／電源ケーブル 線長が足りない場合は、本ケーブルを使用して CRT の接続を行ってください。
ベルト：2 本	テーブルに搭載するディスプレイ装置を固定するためのベルト

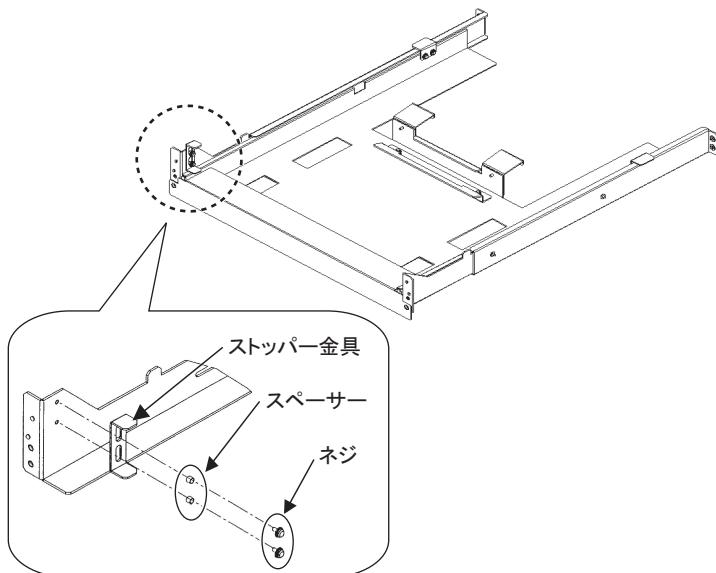
J

4.2.2 取り付け方法

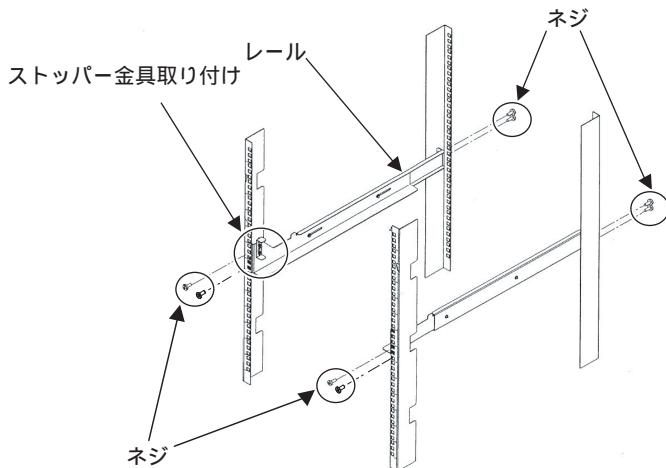
1 左右のレールを組み立てます。



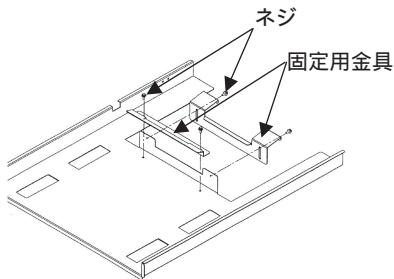
2 スッパー金具を左のレールにネジで固定します。



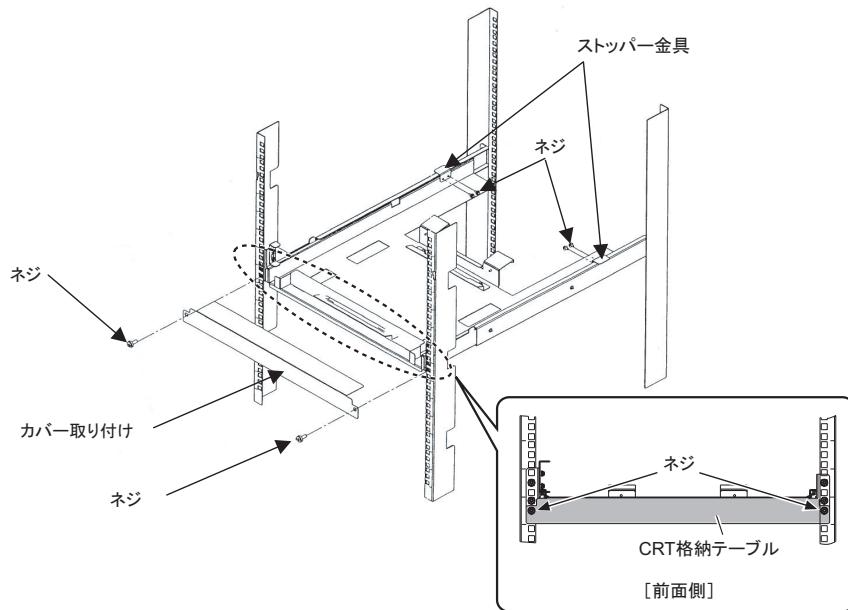
3 手順 1 で組み立てたレールをラックに固定します。



4 固定金具を CRT 格納テーブルに固定します。



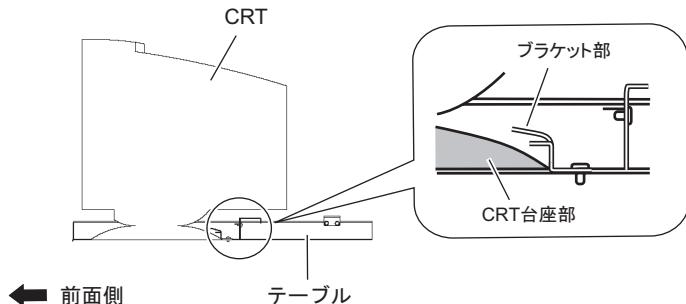
- 5 CRT 格納テーブルをラックに搭載し、ストッパー金具をネジで固定し、ラック前面にカバーを取り付けます。



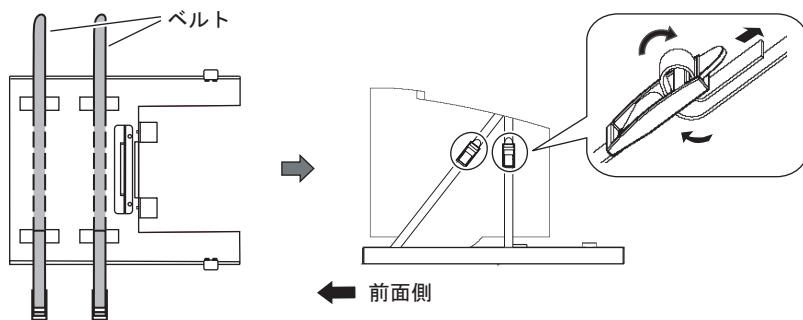
4.2.3 CRT/LCD ディスプレイの固定方法

■ CRT（カラー CRT ディスプレイ）の場合

- 1 テーブルのブラケット部に CRT の台座部分が引っ掛かるように設置します。



- 2 添付のベルトをテーブルの前後の穴に通し、CRT に巻きつけるようにして固定します。

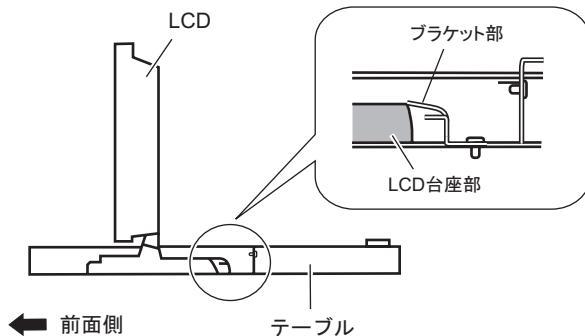


重要

- ▶ 固定したあとのベルト余長分は、すでに巻きつけたベルトに巻くなどして固定してください。

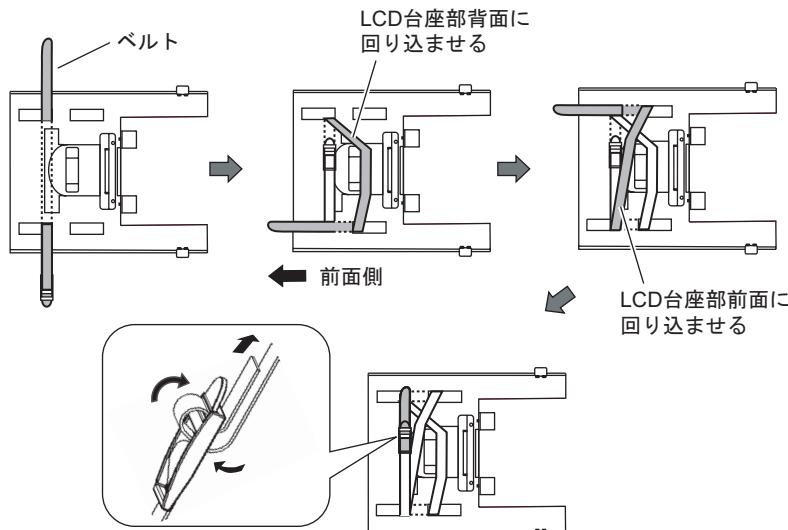
■ LCD (カラー液晶ディスプレイ) の場合

- 1 テーブルのブラケット部に LCD の台座部分を突き当てるよう設置します。



- 2 添付のベルトをテーブルの前後の穴に通し、それぞれ LCD にクロスしながら巻きつけるようにして固定します。

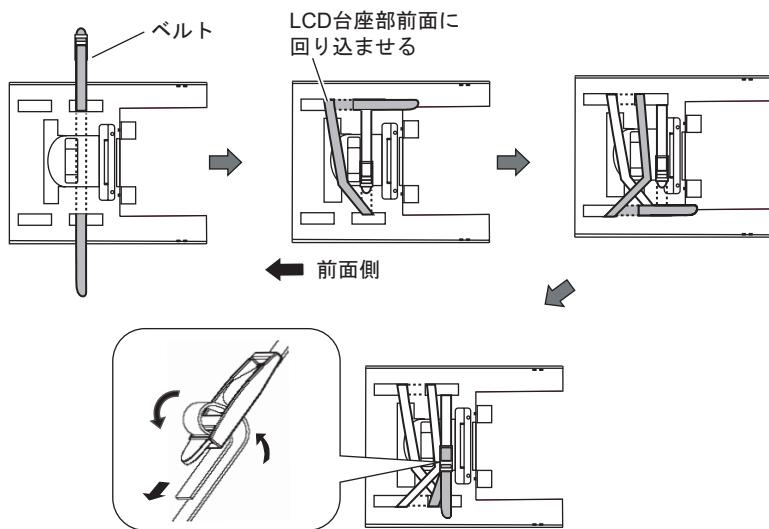
■ 前側ベルト固定順序



※ 重要

- ▶ 固定したあとのベルト余長分は、すでに巻きつけたベルトに巻くなどして固定してください。

■ 後側ベルト固定順序



◀ 重要

- ▶ 固定したあとのベルト余長分は、すでに巻きつけたベルトに巻くなどして固定してください。

4.3 KB テーブル (GP5-R1TB6)

4.3.1 構成品

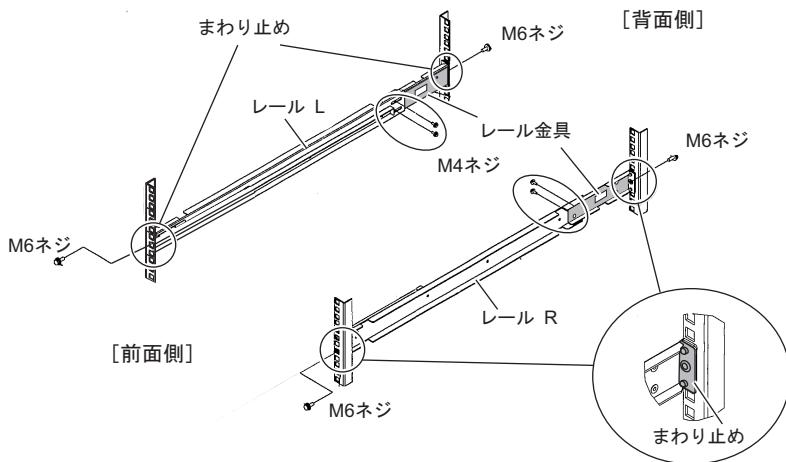
構成品を次に示します。

項目 : 数量	説明
KB テーブル : 1 台	ラック用キーボードおよびマウスを、ラックに格納するためのスライド式のテーブル
まわり止め（角穴用）: 4 個 まわり止め（丸穴用）: 4 個 M6 ネジ : 4 個	ラックに KB テーブルを取り付ける部品
マウスパッド	両面テープでテーブルに貼り付けるようになっていきます。使いやすい位置に貼り付けてご使用ください。

4.3.2 KB テーブルの取り付け方法

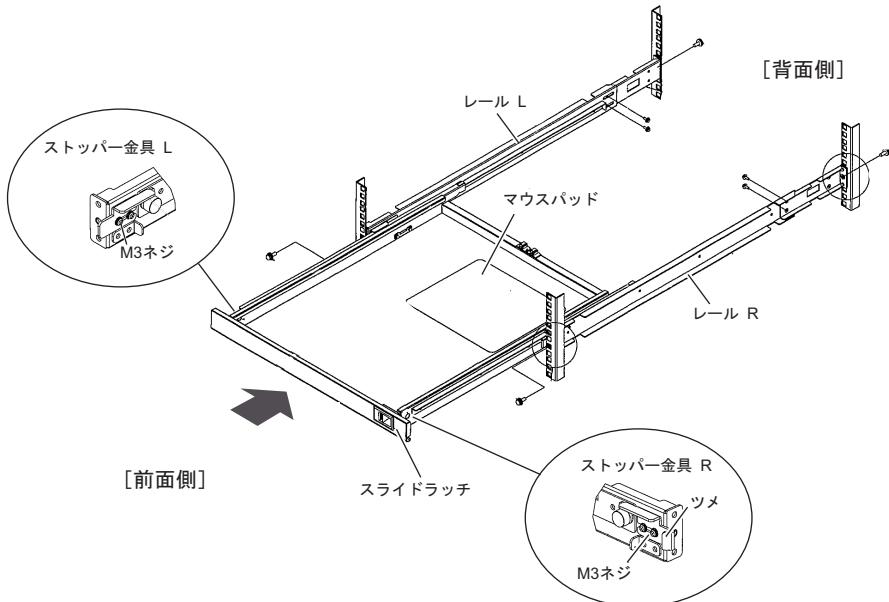
1 ラックにレールを取り付ます。

- 左右のレールの両端に、まわり止めを取り付けます（4箇所）。
ラック柱の穴に合わせて、角穴用または丸穴用のいずれかを使用してください。
- レールの左右を確認し、M6 ネジでラックに固定します。
- レール金具で奥行きを調整し、M4 ネジで固定します。



2 棚板を取り付け、ストッパーで固定します。

1. 棚板をレールの左右に合わせて取り付けます。
2. 左右のレールの前面側にM3ネジでストッパーを取り付けます。
レール側面の丸穴からドライバーを入れ、取り付けてください。
3. スライドラッチをストッパー金具に引っ掛け、前面のパネルを固定します。



4.3.3 取り扱い時の注意

⚠ 注意



・キーボードテーブルにひじをつかないでください。テーブルが破損することがあります。



・キーボードテーブルを引き出した状態で、キーボードテーブルより下にある装置の操作を行う場合は、頭上のキーボードテーブルに十分注意してください。キーボードテーブルにぶつかり、けがの原因となることがあります。

J

4.4 汎用テーブル (GP5-R1TB7)

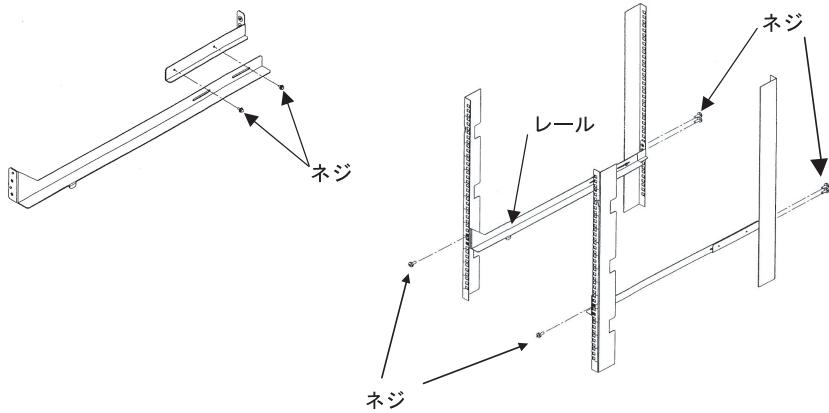
4.4.1 構成品

構成品を次に示します。

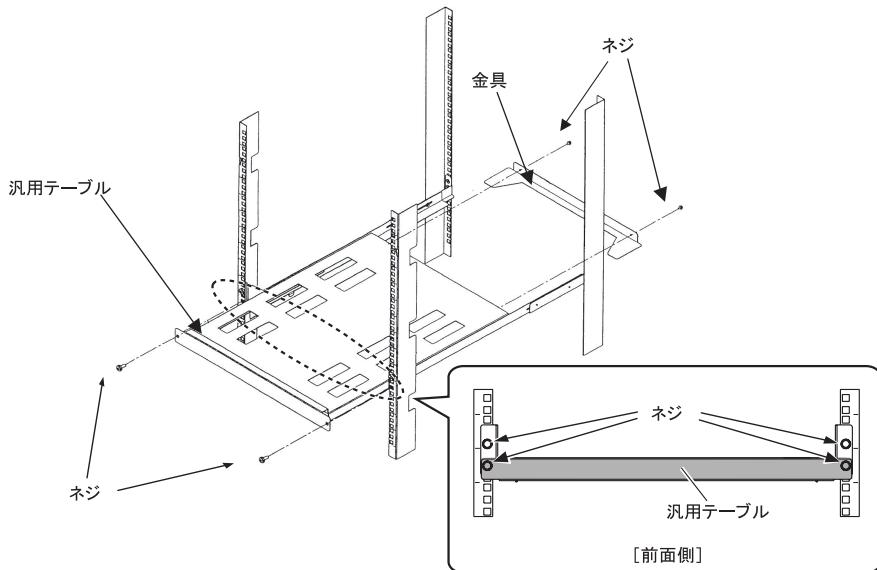
項目 : 数量	説明
汎用テーブル : 1 台	外付け DLT 装置などを搭載するためのテーブル
M6 ネジ : 8 個	ラックに汎用テーブルを取り付ける部品
ベルト : 2 本	汎用テーブルに搭載する装置を固定するためのベルト

4.4.2 取り付け方法

- 1 左右のレールを組み立て、ラックにネジで固定します。



- 2 汎用テーブルをラックに搭載し、ネジで固定します。
その際、金具も取り付けます。



4.4.3 取り扱い時の注意



- 汎用テーブルに装置を搭載した場合には、必ず添付のベルトを使用して装置を汎用テーブルに固定してください。

4.5 ケーブルホルダーの使用手順

添付のケーブルホルダーで、サーバのケーブルを固定できます。

■スタンダードラック（PG-R6RC1/PG-R6RC2）の場合

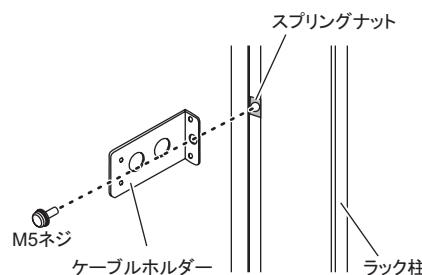
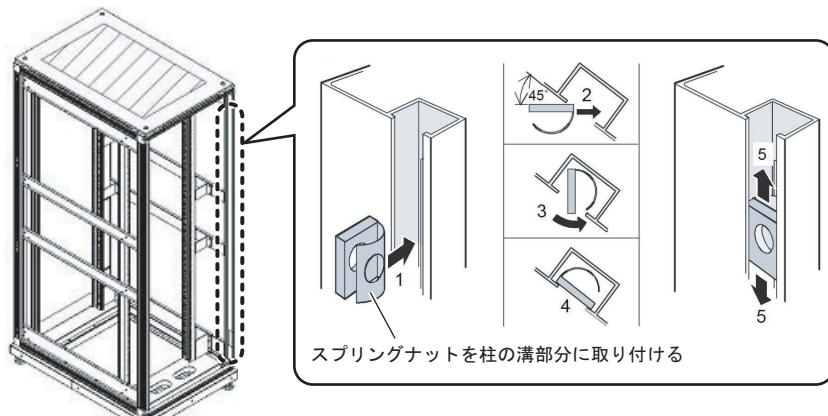
1 必要な部品を準備します。

使用する部品はラックの添付品です。

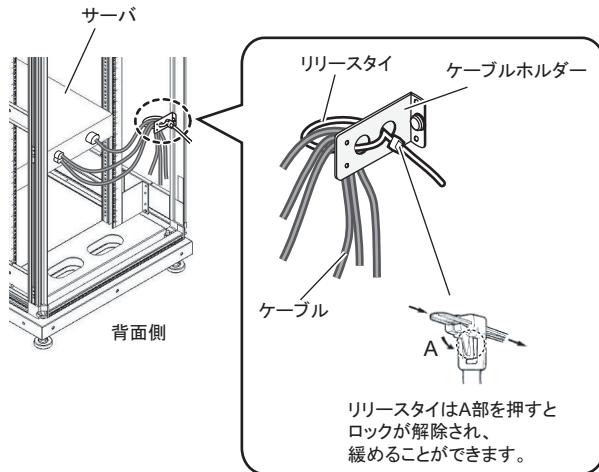


2 ケーブルホルダーをラック背面側の柱に取り付けます。

スプリングナットとM5ネジを使用し、取り付けてください。



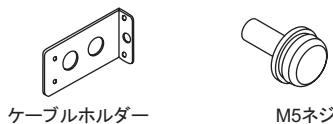
- 3 サーバ背面に接続されているケーブルをリリースタイにケーブルホルダーで固定します。



■スタンダードラック (PG-R4RC5) の場合

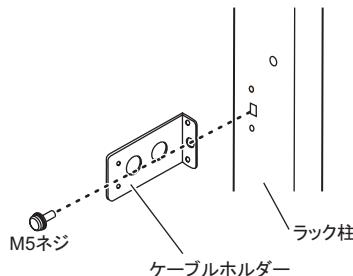
1 必要な部品を準備します。

使用する部品はラックの添付品です。



2 ケーブルホルダーをラック背面側の柱に取り付けます。

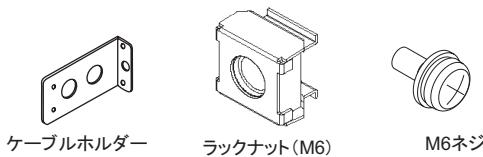
M5 ネジを使用して、取り付けてください。



■ 19インチ（16U）ラック（PG-R5RC2）の場合

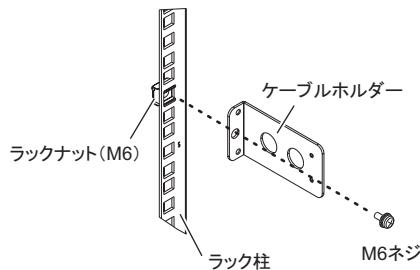
1 必要な部品を準備します。

使用する部品はラックの添付品です。



2 ケーブルホルダーをラック背面側の柱に取り付けます。

M6ネジを使用して、取り付けてください。



Before Reading This Manual

Thank you for purchasing a Standard rack for the PRIMERGY. This guide describes various precautions to be observed when handling components, including the Standard (40U) Rack (PG-R6RC1), Extension (40U) Rack (PG-R6RC2), Standard (24U) Rack (PG-R4RC5), Keyboard and CRT Housing Table (GP5-R1TB6), and the General-purpose Table (GP5-R1TB7).

Before using this product, read this manual and the "User's Guide" supplied with the server to ensure the correct use of this product.

November 2007

For Your Safety

This manual contains important information, required to operate this product safely. Thoroughly review the information in this manual before using this product. Especially note the points under "Safety", and only operate this product with a complete understanding of the material provided. This manual should be kept in an easy-to-access location for quick reference when using this product.

High Safety

The Products are designed, developed and manufactured as contemplated or general use, including without limitation, general office use, personal use, household use, and ordinary industrial use, but are not designed, developed and manufactured as contemplated for use accompanying fatal risks or dangers that, unless extremely high safety is secured, could lead directly to death, personal injury, severe physical damage, or other loss (hereinafter "High Safety Required Use"), including without limitation, nuclear reaction control in nuclear facility, aircraft flight control, air traffic control, mass transport control, medical life support system, missile launch control in weapon system. You shall not use this Product without securing the sufficient safety required for the High Safety Required Use. If you wish to use this Product for High Safety Required Use, please consult with our sales representatives in charge before such use.

Remarks

Warning Descriptions

Various symbols are used throughout this manual. These are provided to emphasize important points for your safety and that of others. The symbols and their meanings are as follows. Make sure to fully understand these before reading this manual.

 WARNING	Ignoring this symbol could be potentially lethal.
 CAUTION	Ignoring this symbol may lead to injury and/or damage this product.

The following symbols are used to indicate the type of warning or cautions being described.

	The triangle mark emphasizes the urgency of the WARNING and CAUTION. Details are described next to the triangle.
	A barred circle (Ø) warns against certain actions (Do Not). Details are described next to the circle.
	A black circle indicates actions that must be taken. Details are described next to the black circle.

Symbols

The following are symbols used throughout this manual.

Symbols	Meaning
 IMPORTANT	These sections explain prohibited actions and points to note when using this product. Make sure to read these sections.
 POINT	These sections explain information needed to operate the hardware and software properly. Make sure to read these sections.
→	This mark indicates reference pages or manuals.

Abbreviations

The following expressions and abbreviations are used to describe the product names used in this manual.

Products name	Abbreviations
Standard rack for the PRIMERGY	rack
stabilizers for prevent falling	stabilizers

Recycle

When scrapping this product, contact an office listed in "Appendix A Contact Information" (→pg.75). This product must be disposed of as industrial waste.

Product names used are trademarks or registered trademarks of their respective manufacturers.
Products are copyrights of their respective manufacturers.

All Rights Reserved, Copyright© FUJITSU LIMITED 2007

Contents

1 Precautions for Rack Installation and Use	44
1.1 Installation Site Precautions	44
1.2 Precautions during transportation	45
1.3 Precautions for Installation and Use	46
2 Standard Rack (40U/24U)	50
2.1 Composition	50
2.2 Opening the front door	52
2.3 Opening the rear door	53
2.4 Mounting stabilizers for prevent falling	54
2.5 Rack connection	55
3 Handling the rack after installation	61
3.1 Using the rack nut insertion tool	61
3.2 CRT Housing Table (GP5-R1TB6)	63
3.3 Keyboard Table (GP5-R1TB6)	69
3.4 General-purpose Table (GP5-R1TB7)	71
3.5 How to Use the Cable Holder	73
Appendix A Contact Information	75

1 Precautions for Rack Installation and Use

This chapter explains the precautions for rack transportation, installation, and use.

1.1 Installation Site Precautions

⚠️ WARNING

Do not



- Never place the rack in an unstable location subject to excessive vibrations (over 0.25G), or a location that is not level. Doing so may cause the rack to tip over, resulting in serious injury.
Make sure the rack or rack-mount unit is fixed as a countermeasure against excessive vibrations over 0.25G.
- Make sure the rack is installed on a surface with adequate load-bearing capacity. Maximum loads associated with the rack may exceed 300 kg (Maximum load capacity of 40U is 1000kg).
- Secure the installation area to ensure normal operation and maintenance of the rack system.
- To reduce the risk of failure, fire, or electric shock, do not place metal objects or containers bearing water, such as vases, flowerpots, or drinking glasses, on or near the rack.
- Avoid placing the rack in locations subject to oil vapors or excessive humidity or dust, or having poor ventilation, or locations where inflammable materials are stored. Storage or use of the rack in such areas may lead to failure, fire, or electric shock.

⚠️ CAUTION

Do not

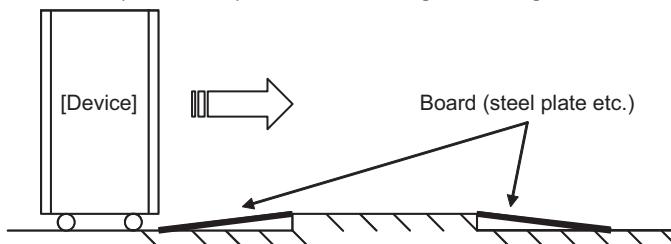


- To avoid risk of failure, never install the rack in locations subject to high temperatures, including areas near heaters or in direct sunlight. Do not install the rack in locations where temperatures drop below 10°C.
- Always confirm that rack openings such as ventilation vents are clear. Covering ventilation vents may lead to failure or fire because the inside of the rack becomes hot.

1.2 Precautions during transportation

This section explains the precautions needed when transporting this product.

- When transporting the rack, check beforehand that the width of the route to be used is wider than the rack.
- Use of a board may be necessary when there is a bump in the transportation route.



- Because the maximum weight including the rack can be more than 1000kg, check that there is no problem with the transportation route before moving it.

ex.) Type of floors on the route used to transport the device:

Check that the floor has enough load capacity to hold the device, and that casters do not sink into the surface of the floor, or get hung up on the floor.

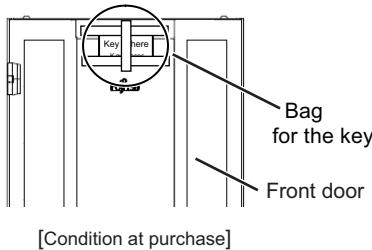
- Confirm that you can use the elevator when the device is transported to a upper or lower floor in a building, and that the laden weight capacity of the elevator is more than the weight of the device.
- When transporting the device, push the lower part of the rack rather than the middle of the rack's to keep the rack from falling. The barycentric position of the rack can be higher or lower than the center of rack depending on where individual devices are installed.
Also, do not push on the sides. Doing so may lead the device to fall.
- If the center of the front door or the air vent opening is pushed, they can become deformed. Push the corner of the door to move the rack.
- When the devices that are installed in the rack are taken from a cold area to a warm room, condensation builds up inside of the device.

Adjust the room temperature so it does not exceed a 15°C rise an hour, in order to discourage the build up of condensation.

Refer to the following table for information on condensation.

		Room temperature							Remarks
		10	15	20	25	30	35	40	
Relative humidity (%)	20	-7	-5	-3	1	5	9	13	When room temperature is 25 °C and humidity is 60%, the device will begin to build up condensation if its inside temperature is 17 °C or less.
	40	-3	2	7	11	16	20	24	
	60	3	8	13	17	22	26	31	
	80	7	12	17	22	26	31	-	
	90	9	13	19	24	29	34	-	

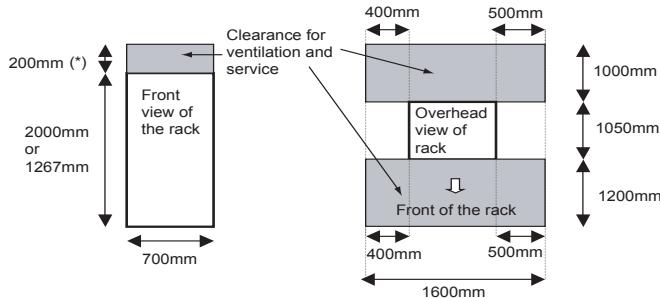
- Keep the key provided with the rack safe, make sure not to lose it.



1.3 Precautions for Installation and Use

Provide adequate clearance for ventilation and service

Provide adequate clearance for ventilation and service, as shown below.



*: Except for 24U Rack (1267 mm high)

Protective measures for vibrations or earthquakes

This rack system is designed to withstand vibrations of up to 0.25G (seismic intensity of about 5, equivalent to a powerful earthquake). Use the optional Quake Proof Stabilizer to keep the rack from falling in the event of an earthquake whose seismic intensity exceeds 5. For more information about the optional Quake Proof Stabilizer, consult our sales representatives.

WARNING

Directions



- Use bolts to secure the quake proof stabilizers to the floor (slab). Not doing so may cause the rack to fall when vibrations of 0.2G (seismic intensity of 5) or more occur. If the rack falls, it may result in damage to the rack and surrounding areas, or severe injury or death to personnel.

- Quake Proof Stabilizer

Rack Type	Quake Proof Stabilizer Type
Standard rack (40U/24U) (PG-R6RC1/PG-R6RC2/PG-R4RC5)	PG-R3ST1

Connecting the power cable

- Connect the power cable for each rack-mount unit to a power supply with adequate power for the configured rack system. Refer to the instruction manual provided with each unit to determine unit power consumption.
- Connecting all unit power cords to a single table tap may result in the flow of significant leakage current through the table tap grounding wire.



- Directions
- Connect the power cable of the device that is installed in each rack to a dipole ground outlet (AC100V and 3 pins). Also, do not plug all the power cables into a single outlet. Doing so may cause a device failure or fire.

Uninterrupted power supplies (UPPs)

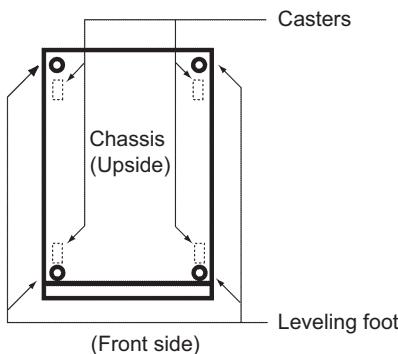
We recommend use of an uninterrupted power supply (UPS) to protect against line fluctuations and power outages.

Securing the rack

Following installation, secure the rack by anchoring the feet located at the bottom of the rack.



- ▶ Keep the casters 1 to 2mm above the floor.



E

Mounting stabilizers for prevent falling

⚠ CAUTION



- Always use the stabilizers when installing the rack. If not secured in this fashion, the rack may tip over when a unit is drawn out.

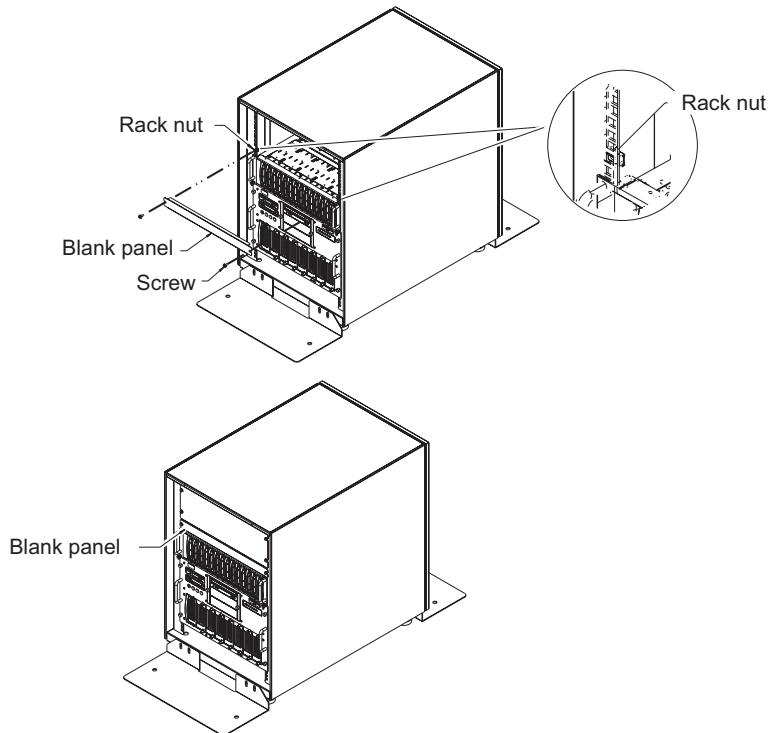
Mouting blank panel

⚠ CAUTION



- If the blank panel is NOT installed, the exhaust turns forward and it is inhaled again. The equipment breakdown and longevity might be shortened.

Mount the blank panel to secure the rack in the part where the device is not installed.



Other precautions

CAUTION

Dismantlement



- Do not remove the front or rear doors of the rack. The sheer weight of these doors may result in serious injury if they fall over.

If the doors must be removed, please contact our service engineers.

Directions



- Contact our service engineers before attempting to move the rack after installation. Careless transport or movement of the rack, even over short distances, may result in damage.
- Contact our service engineers before attempting to replace the display unit. Dropping the display unit may result in injury.
- To prevent destabilizing the rack, do not climb on or lean against it.

Do not



2 Standard Rack (40U/24U)

This chapter explains the configuration of the standard rack (40U/24U), handling procedure, rack connection procedure, etc..

2.1 Composition

The followings shows the specifications and components of a standard rack.

2.1.1 Specification

Item	Specifications and functions		
TYPE NAME	PG-R6RC1	PG-R6RC2	PG-R4RC5
Type	Base 40U	Extension 40U	Base 24U
Industry-standard	EIA 310-D-Type A cabinet with universal hole spacing		
Unit mounting capacity	40U + 4U ^(*1)		24U + 2U ^(*1)
Size (w)x(d)x(h):mm	700 × 1050 × 2000		700 × 1050 × 1267
Caster	Appending		
Leveling foot	Appending		
Side panels	Appending	-	Appending
Weight Empty cabinet	190kg	155kg	106kg
Load capacity	800kg		480kg
Total	990kg	955kg	586kg

*1) There is space inside the rack on the left side for horizontally installing a HUB, etc.

Installing condition: Under Height=2U, width=19 inches, weight<5kg can be laid horizontally in the rack. Also, securing the rack is possible only in the front of the device (Designed so that the device can be handled with one hand).

2.1.2 Components

Item	Quantity		
TYPE NAME	PG-R6RC1	PG-R6RC2	PG-R4RC5
Blank panel	1U : 3 2U : 5 3U : 3	1U : 2 2U : 4 3U : 2	
Screw (M6)	50	50	
Rack nut (M6)	50	50	
Spring nut	50	-	
Cable holder	20	11	
Screw (M5)	20	11	
Release tie	40	24	
rack nut insertion tool	1	-	1
Stabilizer	1 (for front)		1 (for front)
Bolt set (M8)	3		3
Key	2		2
Manual	1 set		1 set
Connecting kit (*1)	-	1 set	-

*1)Detail of connecting kit

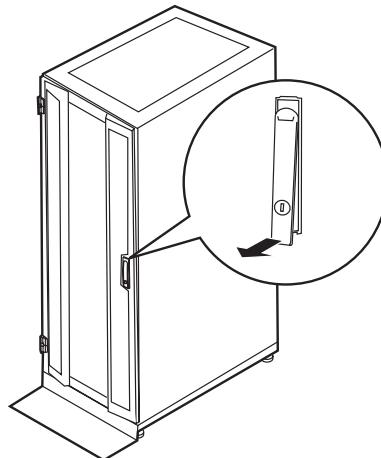
Mounting fixture (for upper/lower): each 2pieces. Bolts set (M12): 4sets. Bolts set (M8): 2sets.
Shield rubber (for upper): 2pieces. Shield rubber (for front/rear): 1 piece.

POINT

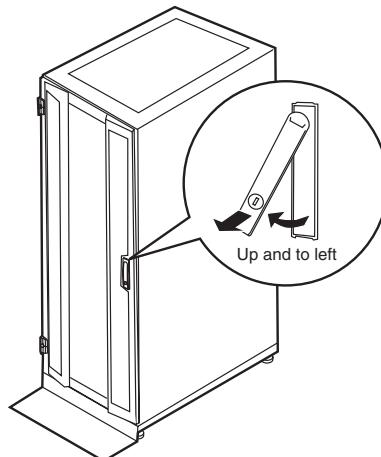
- The screws and nuts are required to extend the unit to the rack. Store in safety location for future use.

2.2 Opening the front door

1 Unlock the door with the key for the rack. Lift up the handle.



2 To open, pull the projecting handle up and to the left.



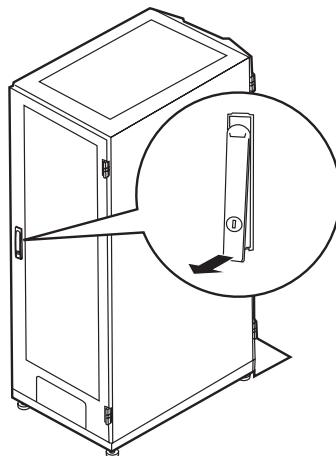
⚠ CAUTION



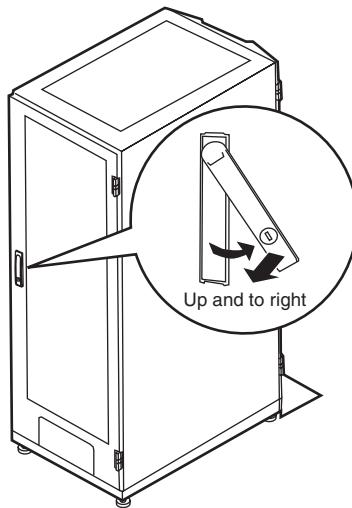
- Close the front door after securing the installed device completely. Not doing so may lead the device to fall in the event of an earthquake and cause the device failure.

2.3 Opening the rear door

1 Unlock the door with the key for the rack. Lift up the handle.



2 To open, pull the projecting handle up and to the right.



2.4 Mounting stabilizers for prevent falling

Mount the stabilizers to secure the rack to the installation site.

WARNING



- Always use the stabilizers when installing the rack. If not secured in this fashion, the rack may tip over when a unit is drawn out.

The procedures for mounting the stabilizers are given below.

1 Install the rack, then secure in place by anchoring the feet.

→ "Securing the rack" (pg.47)

2 Attach the stabilizers to the front/rear and right/left sides of the rack.

POINT

- The rear and each side stabilizers are the options.

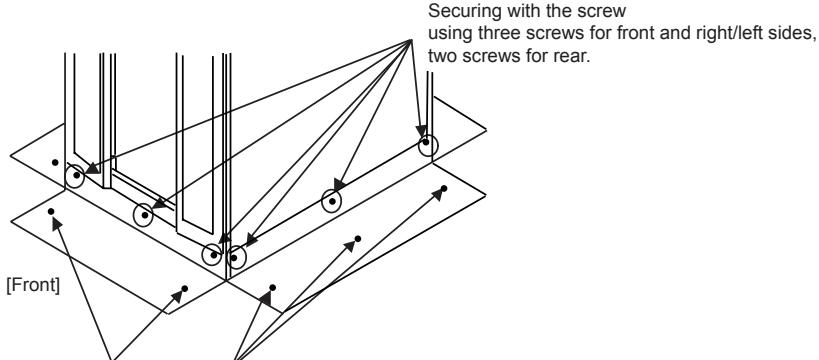
3 Attach the stabilizers to the rack using three screws for front and right/left sides, two screws for rear.

4 Secure to the ground.

- The stabilizers on the front and rear sides are secured to the ground with two screws (or bolts).
- The stabilizers on the right and left sides are secured to the ground with three screws (or bolts).

POINT

- Screws or bolts for securing the stabilizers to the ground must be purchased separately.
- The rear and each side stabilizers are the options.



The front and rear sides should be attached with two screws or bolts each, while the other two sides should be attached with three screws or bolts each.

2.5 Rack connection

To expand the rack, connect another rack to the existing one (base rack). One expansion rack may be mounted to the base rack.

For a maximum of two racks (40U type) including the base rack.

⚠️ WARNING

Electric Shock



- To reduce the risk of equipment damage and electric shock, switch off power for the server unit and peripherals and unplug the power cable before connecting the rack.

⚠️ CAUTION



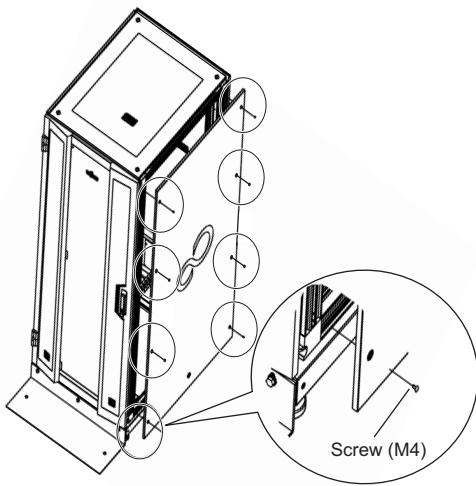
- Rack connection must be performed by at least two workers.
- If getting on the stepladder, note the fall from the stepladder.
- DO NOT put the foot on the rack when connecting the racks.



The recommended procedures are given below.

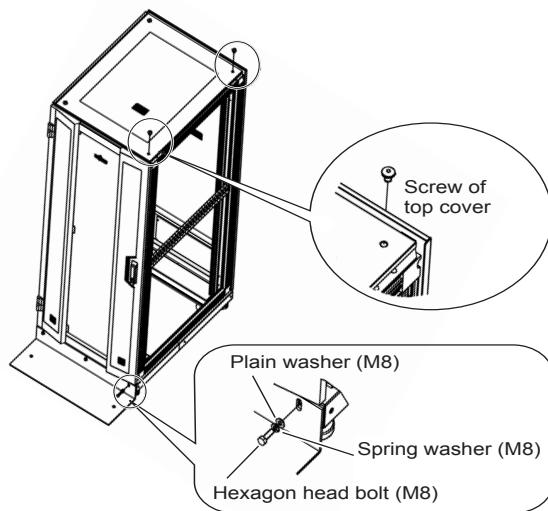
1 Remove the side panel of the base rack.

Unscrew the eight screws securing the side panel, and remove the panel. Do NOT lose the screws they need to be used in Step 8.



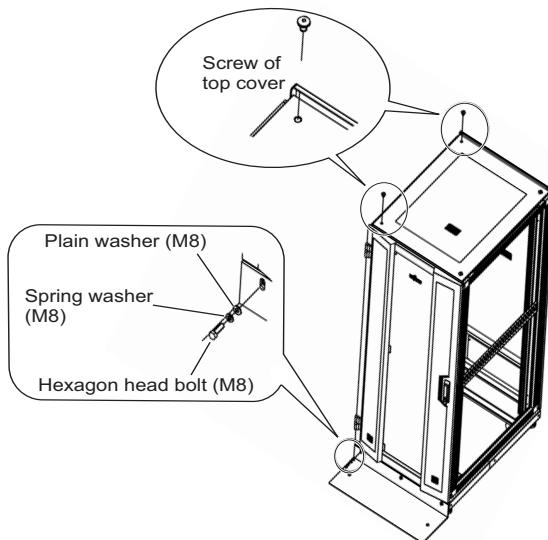
2 Remove the bolts and screws from the base rack.

Unscrew the two screws securing the top cover to the rack, the bolts securing the stabilizer to the rack.



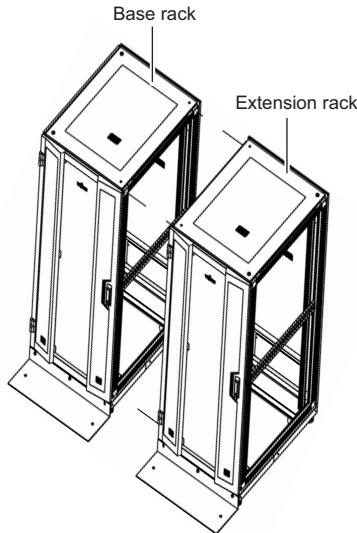
3 Remove the bolts and screws from the extension rack.

Unscrew the two screws securing the top cover to the rack, the bolts securing the stabilizer to the rack.



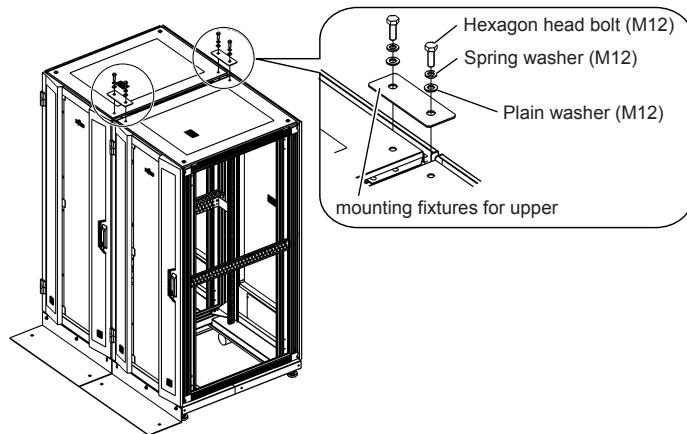
4 Align the height of the extension rack to that of the base rack.

Line up the side of the extension rack with the side of the base rack and move the feet of the extension rack up and down to adjust the height to the base rack.



5 Attach mounting fixtures for upper to the base rack and connect the extension rack.

Secure each fixture with two bolts, attaching the bolts to the same positions used for the top cover screws. Attach mounting fixtures to the two positions at the front and rear of the base rack and extension rack connection sides.



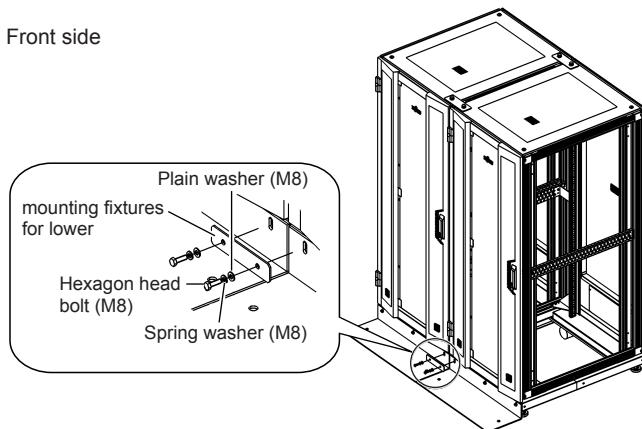
IMPORTANT

- ▶ The upper mounting fixture is wider, and its holes are bigger than the lower mounting fixture. Do NOT mix up the upper and lower ones.
- ▶ Before attaching the mounting fixtures, push the bottom of the racks together and equalize the space between the rack pillars from the top to bottom.

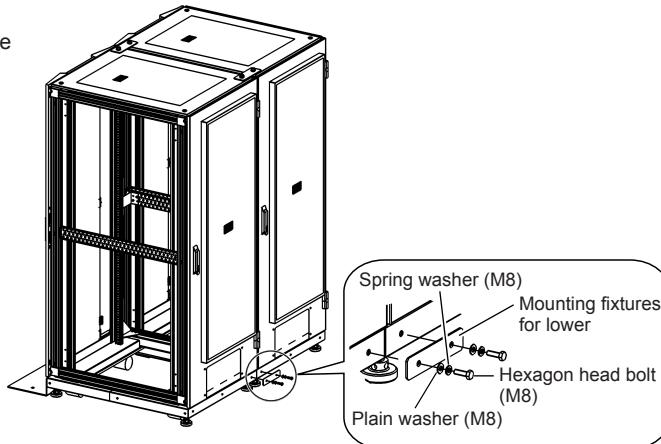
6 Attach mounting fixtures for lower to the base rack and connect the extension rack.

Secure each fixture with two bolts, attaching the bolts to the same positions used for the stabilizer bolts. Attach mounting fixtures to the two positions at the front and rear of the base rack and extension rack connection sides.

Front side

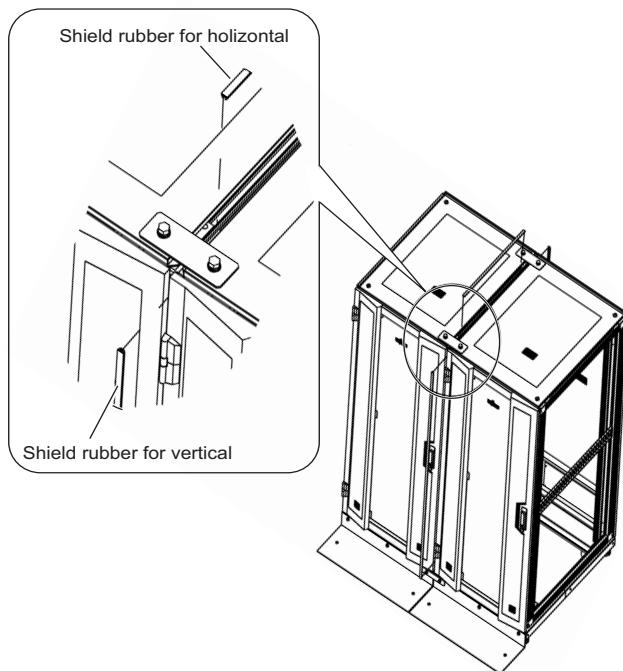


Rear side



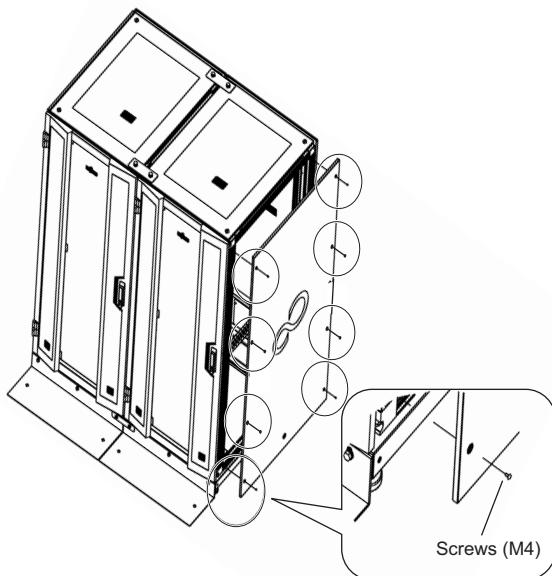
7 Attach the shield rubber on the front,rear,and top sides of the connected rack.

Set each shield rubbers between the frames of rack.



8 Mount the side panel removing from base rack.

Attach the side panel removing from base rack with screws.



3 Handling the rack after installation

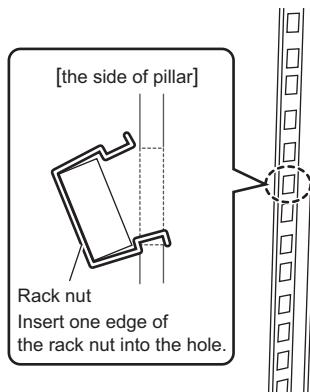
This chapter explains handling the rack after installation.

3.1 Using the rack nut insertion tool

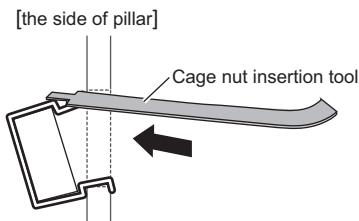
3.1.1 Insertion

1 Insert one edge of the rack nut into the hole.

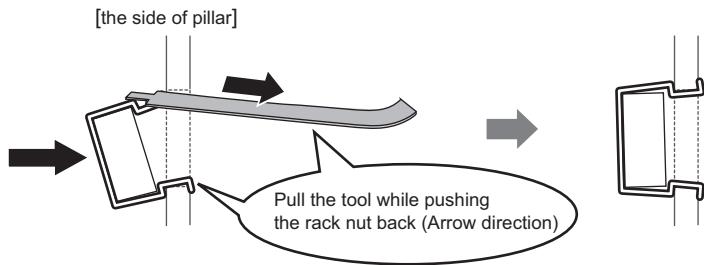
Install the rack nut from the inside of the mounting flange.



2 Insert the edge of the tool from the other side of a installation hole and hook the other edge of the rack nut.

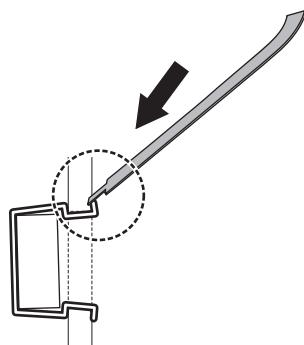


3 Pull the tool and set the rack nut.



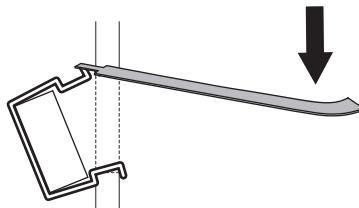
3.1.2 Removal

- 1 Insert the edge of tool into the gap of rack nut and mounting flange.
Then compress the edge of the rack nut.



- 2 Push down on the tool and remove it.

Please be careful not to drop the rack nut.



POINT

- ▶ Please keep the tool. It use at the time of expansion and transference of a system.

3.2 CRT Housing Table (GP5-R1TB6)

⚠ CAUTION



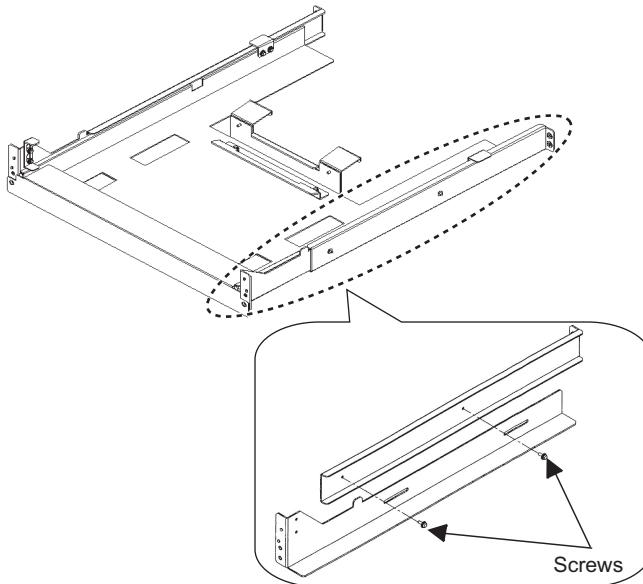
- Contact our service engineers before replacing the display unit. Improper or careless replacement of the display unit may result in dropping the display, leading to potential injury.

3.2.1 Components

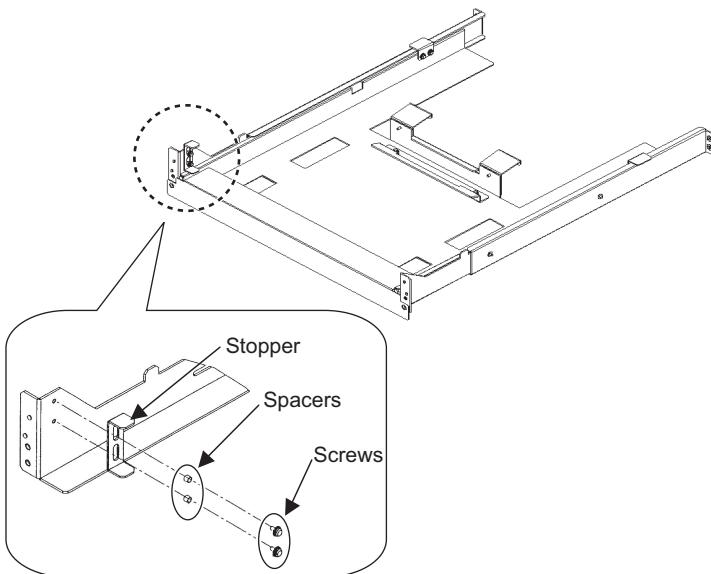
Item: Quantity	Description
CRT housing table: 1	Table to install 15-inch CRT/LCD in the rack
M6 screw: 10	To secure the CRT table to the rack
CRT signal extension cable/ power cable: each 1	Connect CRT by using these cable when the Cables included in CRT kit are short.
Belt: 2	To fix the display to the table

3.2.2 Mouting to the rack

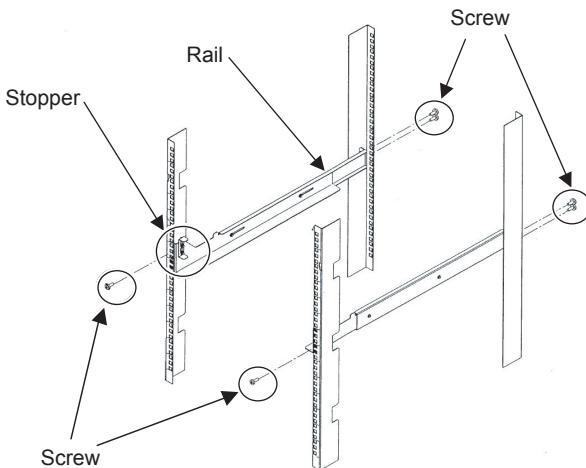
1 Assemble the right and left rails.



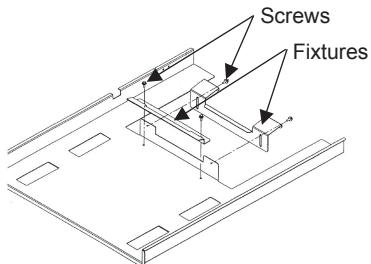
2 Secure stopper to the left rail with screws.



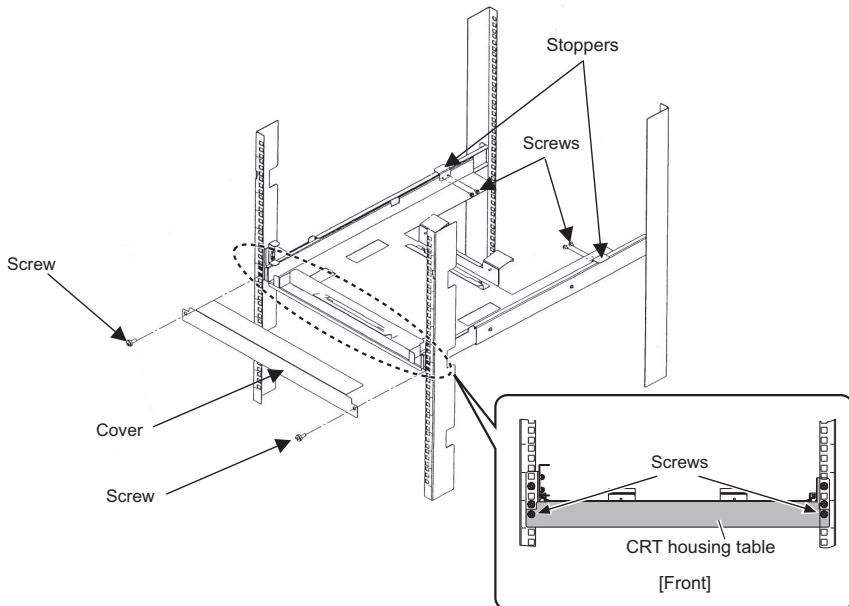
3 Secure rails that were assembled in Step 1 to the rack.



4 Secure fixtures to the CRT housing table.



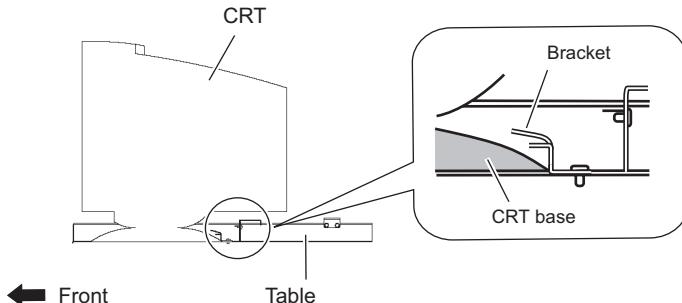
5 Install the CRT housing table in the rack and secure stoppers with screws. Attach the cover to the front of the rack.



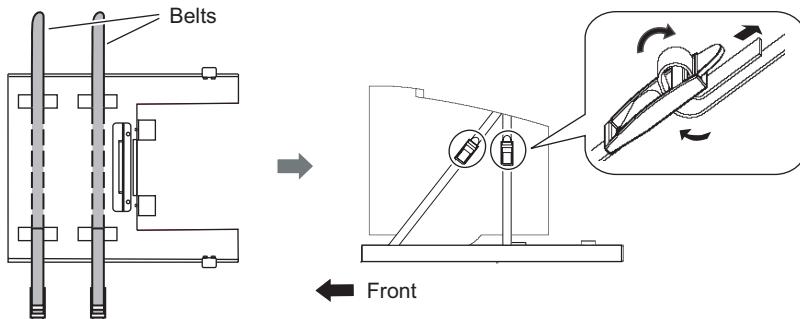
3.2.3 Securing the CRT/LCD display

For CRT (color CRT display)

- 1 Place the CRT so that its base is wedged under the bracket of the table.



- 2 Buckle up the CRT by putting the supplied belts through the holes in front and back of the table.

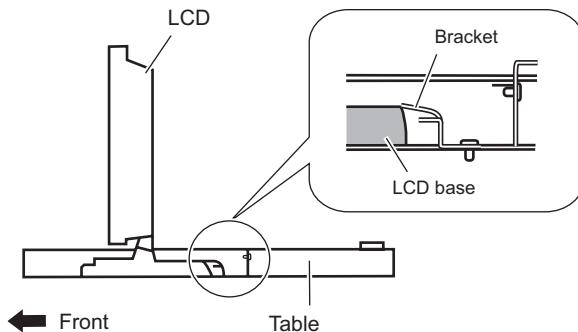


IMPORTANT

- ▶ Do not leave the fastened belt ends dangling. Take precautions such as wrapping them around the secure part of the belt.

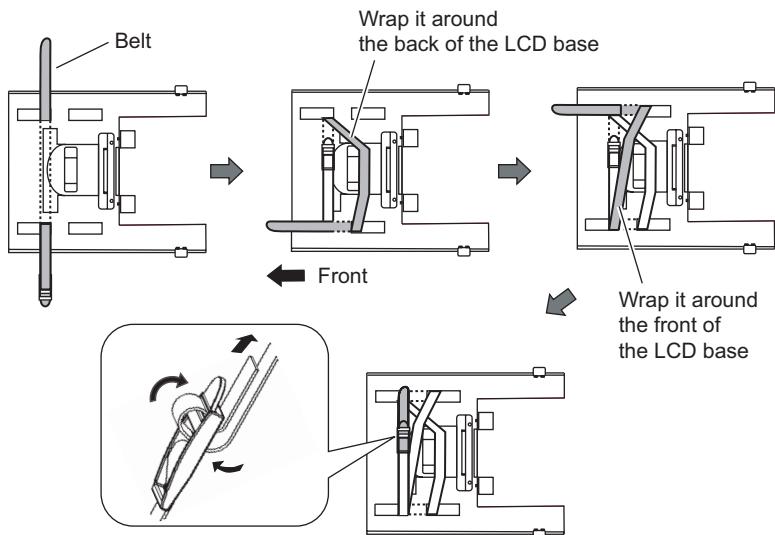
For LCD (color liquid crystal display)

- 1 Place the LCD so that its base is shoved under the bracket of the table.



- 2 Buckle up the LCD by crisscrossing the supplied belts through the holes in front and back of the table.

Front belt fastening procedure

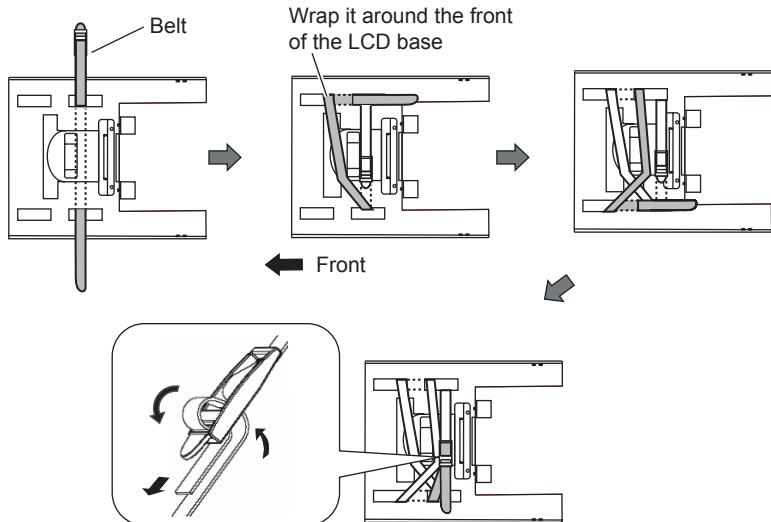


IMPORTANT

- ▶ Do not leave the fastened belt ends dangling. Take precaution such as wrapping them around the secure part of the belt.

E

Rear belt fastening procedure



IMPORTANT

- ▶ Do not leave the fastened belt ends dangling. Take precaution such as wrapping them around the secure part of the belt.

3.3 Keyboard Table (GP5-R1TB6)

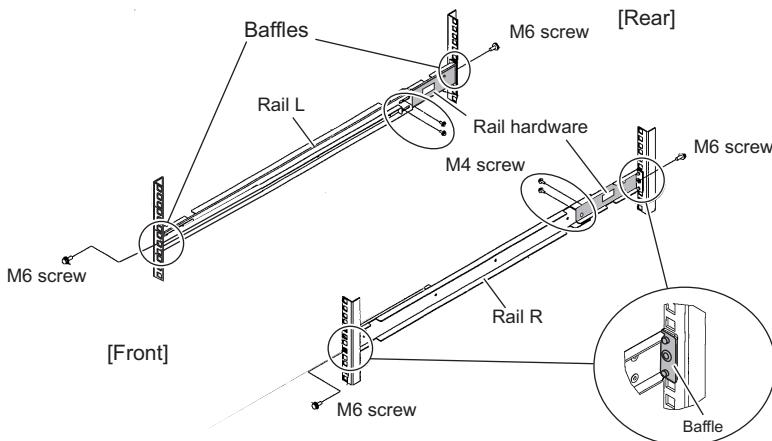
3.3.1 Components

Item: Quantity	Description
KB table: 1 unit	This slide-type table houses the rack keyboard and mouse.
Baffle (for square hole): 4 Baffle (for circular hole): 4 M6 screw: 4	To secure the KB table to the rack
Mouse pad: 1 piece	This is designed to adhere to the table with double-sided tape. Bond the mouse pad to an easy-to-use position on the table.

3.3.2 Mounting to the rack

1 Install the rails in the rack.

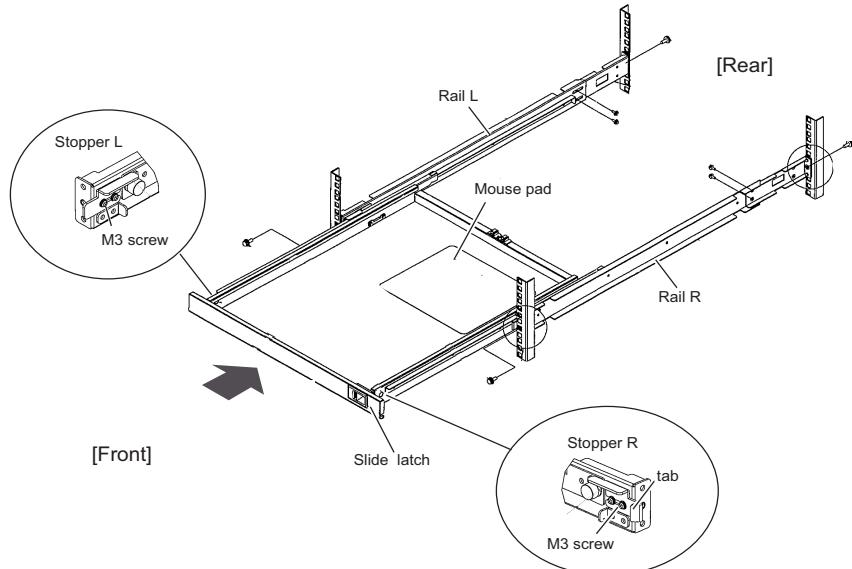
1. Secure the baffle to both sides of the left and right rails (4 places).
Use either a baffle for square holes or baffle for circular holes depending on the shape of the holes.
2. Check the left and right rails, and secure the rails with M6 screws in the rack.
3. Adjust the depth of the rails with the rail hardware, and secure it with M4 screws.



E

2 Attach a shelf board to the rack and secure it with stoppers.

1. Align a shelf board with the left and right of rails and attach it to the rack.
2. Secure stoppers with M3 screws on the front of the left and right rails.
Insert a screwdriver into the circular hole on the side of the rail to attach the stoppers.
3. Insert slide latch into the stopper to secure the front panel.



3.3.3 Handling precautions

⚠ CAUTION



Do not
Directions

- To avoid damage to the table, avoid placing your elbow on the mouse table.
- When operating the unit below the keyboard table with the table drawn out, keep in mind the keyboard table above your head.

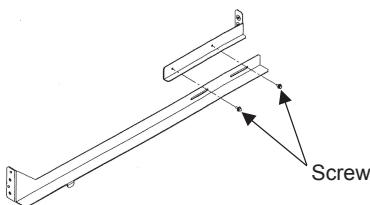
3.4 General-purpose Table (GP5-R1TB7)

3.4.1 Components

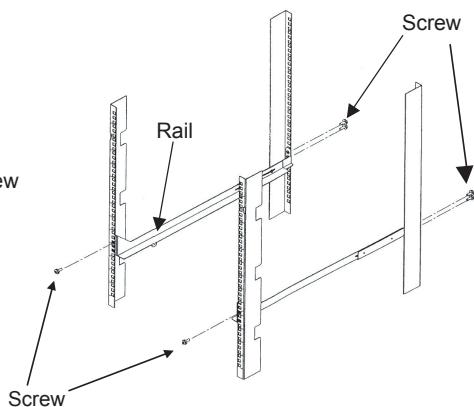
Item: Quantity	Description
General-purpose table: 1 unit	This table is used to mount an exterior DLT unit or other components.
M6 screw: 8	To secure the general-purpose table to the rack
Belt: 2 sets	These belts are used to secure the unit mounted on the general-purpose table.

3.4.2 Mounting to the rack

- 1 Assemble the right and left rails. Secure rails with three screws to the rack.

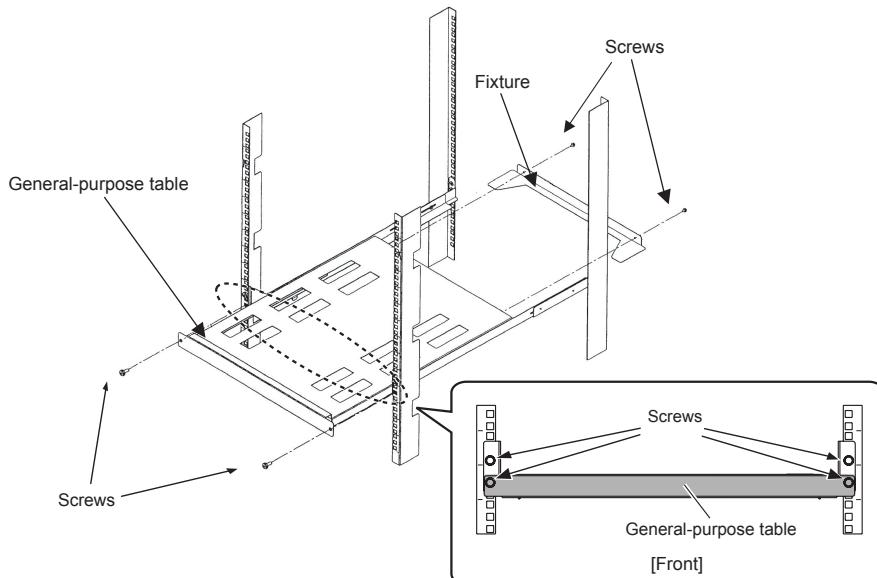


[Assembling the rails]



[Attach the rails to the rack]

- 2 Install the table to the rack; fix the table with two screws.
Secure the fixture to the table.**



3.4.3 Handling precautions

⚠ CAUTION

Directions



- Use the belts provided when mounting the unit to the general-purpose table.

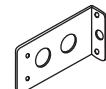
3.5 How to Use the Cable Holder

The various server connection cables may be tidied up by securing them to the supplied cable holder.

Standard Rack (PG-R6RC1/PG-R6RC2)

1 Prepare the necessary components.

The necessary components are supplied with the rack.



Cable holder

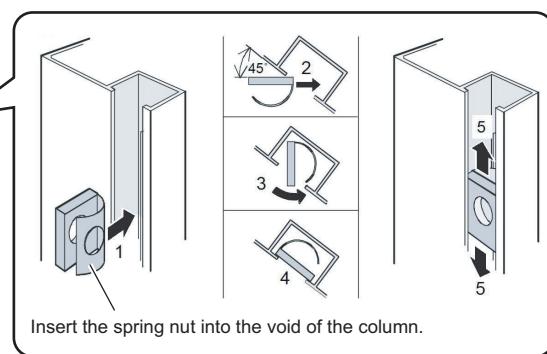
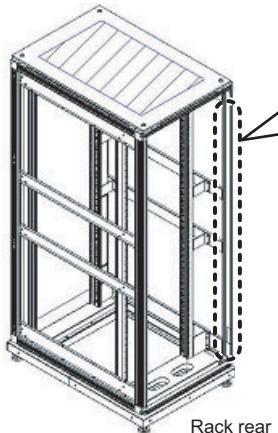


Spring nut

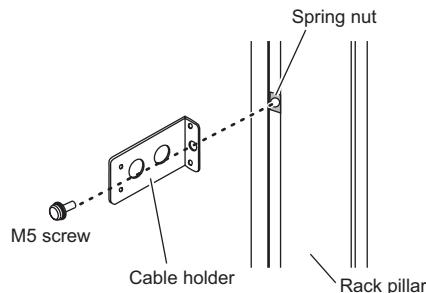


M5 screw

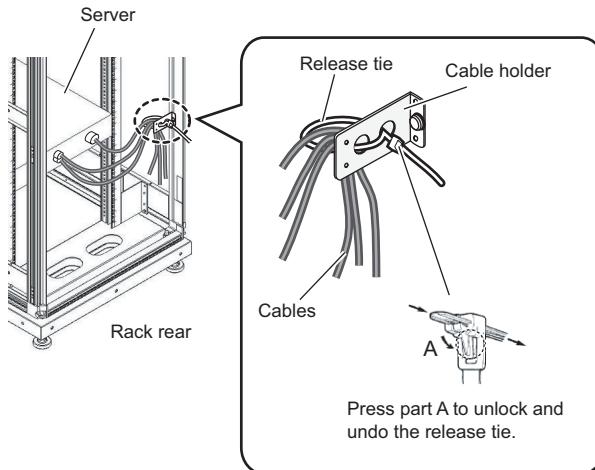
2 Attach the cable holder to the rear pillar of the server rack with spring nuts and M5 screws.



Rack rear



3 Secure the cable connected on the back of the server to the release tie with the cable holder.



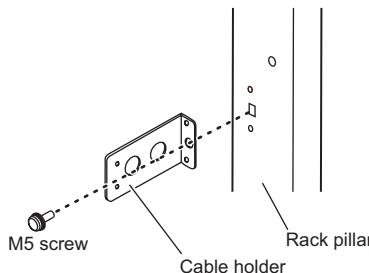
Standard Rack (PG-R4RC5)

1 Prepare the necessary components.

The necessary components are supplied with the rack.



2 Attach the cable holder to the pillar on the back of the rack.



Appendix A Contact Information

- Australia:

Fujitsu Australia Limited

Tel: +61-2-9776-4555

Fax: +61-2-9776-4556

Address: 2 Julius Avenue (Cnr Delhi Road) North Ryde, Australia N.S.W. 2113

- China:

Fujitsu (China) Holdings Co., Ltd.

Tel: +86-21-5292-9889

Fax: +86-21-5292-9566

Address: 18F, Citic Square, 1168 West Nanjing Road Shanghai, China 200041

- Hong Kong:

Fujitsu Hong Kong Limited

Tel: +852-2827-5780

Fax: +852-2827-4724

Address: 10/F., Lincoln House, 979 King's Road Taikoo Place, Island East, Hong Kong

- Indonesia:

PT. Fujitsu Systems Indonesia Offices Headquarters

Tel: +62-21-570-9330 (Hunting)

Fax: +62-21-573-5150

Address: Wisma Kyoei Prince 10th Floor Jl. Jend. Sudirman Kav 3-4 Jakarta, Indonesia 10220

- Korea:

Fujitsu Korea Ltd.

Tel: +82-2-3787-6000

Fax: +82-2-3787-6066

Address: Susong Tower Building, 83-1 Susong-Dong Jongno-Gu, Seoul, Republic of Korea 110-140

- Malaysia:

Fujitsu (Malaysia) Sdn. Bhd.

Tel: +60-3-8318-3700

Fax: +60-3-8318-8700

Address: 1st Floor, No.3505 Jalan Technokrat 5 63000 Cyberjaya, Selangor Darul Ehsan Malaysia

- Philippines:

Fujitsu Philippines, Inc.

Tel: +63-2-812-4001

Fax: +63-2-817-7576

Address: 2nd Floor, United Life Building, A. Arnaiz Legaspi Village, Makati, Metro Manila Philippines

- Singapore:
Fujitsu Asia Pte. Ltd.
Tel: +65-6777-6577
Fax: +65-6771-5502
Address: 20, Science Park Road, #03-01 TeleTech Park, Singapore Science Park II,
Singapore 117674
- Taiwan:
Fujitsu Taiwan Limited
Tel: +886-2-2311-2255
Fax: +886-2-2311-2277
Address: 19F, No.39, Section 1, Chung hwa Road Taipei, Taiwan
- Thailand:
Fujitsu Systems Business (Thailand) Ltd.
Tel: +66-2-500-1500
Fax: +66-2-500-1555
Address: 12th Floor, Olympia Thai Tower, 444 Rachadapisek Road Samsennok, Huaykwang,
Bangkok, Thailand 10310
- Vietnam:
Fujitsu Vietnam Limited
Tel: +84-4-831-3895
Fax: +84-4-831-3898
Address: Unit 802-8th floor, Fortuna Tower Hanoi 6B Lang ha Street, Ba dinh District, Hanoi
Socialist Republic of Vietnam
- United States:
Fujitsu Computer Systems Corporation
Tel: +1-800-831-3183
Fax: +1-408-496-0575
Address: 1250 East Arques Avenue, Sunnyvale, CA USA 94088-3470

For the latest information, refer to the Fujitsu PRIMERGY website (<http://primergy.fujitsu.com>).

PRIMERGY

19 インチラック 取扱説明書
(PG-R6RC1/PG-R6RC2)
(PG-R4RC5)
(PG-R5RC2)
Standard rack User's Guide
(PG-R6RC1/PG-R6RC2)
(PG-R4RC5)

B7FY-2221-01-00

発行日 2007 年 11 月
発行責任 富士通株式会社

Issued on November, 2007
Issued by FUJITSU LIMITED

Printed in Japan

- 本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する、第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。
- 落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。
 - The contents of this manual may be revised without prior notice.
 - Fujitsu assumes no liability for damages to third party copyrights or other rights arising from the use of any information in this manual.
 - No part of this manual may be reproduced in any form without the prior written permission of Fujitsu.
 - Any manual which has missing pages or which is incorrectly collated will be replaced.

FUJITSU



Trademark of American Soybean Association

大豆インキで印刷しています。

このマニュアルは再生紙を使用し、リサイクルに配慮して製本されています。
不要になった際は、回収・リサイクルに出してください。



* B 7 F Y 2 Z 2 2 1 0 1 *